

## 第30回 日本腹部放射線学会開催のご挨拶



第30回 日本腹部放射線学会  
会長 蒲田 敏文  
金沢大学大学院 放射線科学

第30回日本腹部放射線学会を、2016年（平成28年）6月24日（金）・25日（土）の両日、金沢市の石川県立音楽堂で開催させていただきます。本学会は1990年に日本腹部放射線研究会（通称：腹放）として発足し、2014年の第28回大会から現在の日本腹部放射線学会に変更となりました。今回が30回目の記念すべき学会となりますので、腹放の歴史をたどりながら、腹放が日本の腹部放射線診断の発展に果たした役割を振りかえってみたいと考えております。また、画像と病理の対比を通じて画像所見の本質に迫るという腹放の伝統を尊重して、各領域のエキスパートの病理医の先生方の参加をお願いする予定です。

2015年3月14日に北陸新幹線が全線開通しました。東京から2時間30分で結ばれた金沢は駅前を中心に沢山の観光客で賑わっています。学会終了後にはぜひ金沢の町並みを散策して頂きたいと思っております。

加賀百万石の伝統であるおもてなしの心で、みなさまをお迎えしたいと考えております。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

# 一般社団法人日本腹部放射線学会 役員名簿

《代表理事》 森 宣 (大分大) 《副代表理事》 後閑 武彦 (昭和大) 南 学 (筑波大)

《名誉会員》: 8名

荒木 力 (健康科学大) 黒田 知純 (大阪がん予せ) 中尾 宣夫 (兵庫医大) 中村 仁信 (彩都友誼会)  
平松 京一 (水町MR) 平松 慶博 (立川北口健診館) 松井 修 (金沢大) 宗近 宏次 (総合南東北病院)

《理事》: 8名

今井 裕 (東海大) 大友 邦 (国際医療福祉大) 角谷 眞澄 (信州大) 杉村 和朗 (神戸大)  
富樫かおり (京都大) 鳴海 善文 (大阪医大) 村上 卓道 (近畿大) 山下 康行 (熊本大)

《功労会員》: 4名

木戸長一郎 (木戸病院) 隈崎 達夫 (日本医大) 竹川 鉦一 (総合南東北病院) 山田 龍作 (大阪河崎リハ)

《監事》: 2名

楢 靖 (獨協医大) 蒲田 敏文 (金沢大)

《評議員》: 77名

【北海道・東北地区】 10名

加藤 健一 (岩手医大) 児玉 芳尚 (手稲深仁会) 齋藤 博哉 (札幌東徳洲会) 篠原 敦 (大館市立総合病院)  
渋谷 剛一 (青森県立中央) 高橋 康二 (旭川医大) 高瀬 圭 (東北大) 津田 雅視 (仙台市立病院)  
中野 寛 (深川市立) 橋本 学 (秋田大)

【関東・甲信越地区】 25名

赤羽 正章 (NTT東日本関東病院) 市川 智章 (埼玉医大国際医療) 衣袋 健司 (三井記念) 上野 恵子 (東京女子大)  
扇 和之 (日本赤十字) 扇谷 芳光 (昭和大) 岡田 吉隆 (埼玉医大国際医療セ) 加村 毅 (信楽園病院)  
桑鶴 良平 (順天堂大) 五味 達哉 (東邦大大橋) 陣崎 雅弘 (慶應大) 新本 弘 (防衛医大)  
竹下 浩二 (東京山手メディカル) 田中優美子 (がん研有明) 谷本 伸弘 (慶應大) 成松 芳明 (市立川崎)  
原留 弘樹 (日本大) 古川 顕 (首都大学東京) 松枝 清 (がん研有明) 松尾 義朋 (イーサイトヘルスケア)  
水沼 仁孝 (那須赤十字) 宮川 国久 (聖マリアンナ医大) 吉田 哲雄 (神奈川県がんセ) 吉村 宣彦 (新潟大)  
渡谷 岳行 (東京大)

【中部・北陸地区】 5名

伊藤 茂樹 (名古屋第一赤十字) 兼松 雅之 (岐阜県総合医療セ) 小林 聡 (金沢大) 竹内 充 (ラジオロネット東海)  
竹原 康雄 (浜松医大)

【近畿地区】 15名

磯田 裕義 (京都大) 伊藤 亨 (神戸中央市民) 今岡いずみ (近畿大) 河上 聡 (京都ProMed)  
吉川 公彦 (奈良県立医大) 金 東石 (なにわ生野) 高橋 哲 (神戸大) 鶴崎 正勝 (近畿大)  
廣田 省三 (兵庫医大) 廣橋 伸治 (大阪暁明館) 前田 哲雄 (千船病院) 松木 充 (近畿大)  
丸上 永晃 (奈良医大) 山崎 道夫 (公立甲賀) 山本 和宏 (大阪医大)

【中国・四国地区】 9名

粟井 和夫 (広島大) 伊東 克能 (川崎医大) 金澤 右 (岡山大) 佐野村隆行 (香川大)  
上者 郁夫 (岡山大) 津田 孝治 (愛媛大) 藤井 進也 (鳥取大) 松崎 健司 (徳島文理大学)  
松永 尚文 (山口大)

【九州・沖縄地区】 13名

青木 隆敏 (産業医大) 入江 裕之 (佐賀大) 内田 政史 (久留米大) 岡田 真広 (琉球大)  
浪本 智弘 (熊本大) 西村 浩 (済生会二日市) 林 秀行 (長崎大) 福倉 良彦 (鹿児島大)  
福田 俊夫 (長崎市民) 本田 浩 (九州大) 松本 俊郎 (大分大) 吉満 研吾 (福岡大)  
渡辺 祐司 (九州大)

(102名敬称略・順不同)

《事務局》

森 宣、山田 康成、小川 智子  
大分大学医学部臨床医学系放射線医学講座  
〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1  
E-mail : jsar@oita-u.ac.jp

# ご案内

## 1. 総合受付

- 1) 受付は、1F正面口前にて、6月24日（金）8：00～、6月25日（土）7：30～開始致します。
- 2) 参加費は8,000円です。参加費と引き換えに名札（兼出席証明書）をお受取ください。  
 なお、会費制導入に伴い2016年（平成28年）5月1日～5月31日までに会費をお支払い頂いた方には学会参加費が無料となりますので、事前登録受付にお越しください。

## 2. 一般演題

### 【一般口演】

- ・口演会場は2F コンサートホールです。
- ・International Sessionでは発表・討論も英語でお願いします。

#### 1) 座長

- ・ご担当頂くセッションの終了時間を厳守してください。一般口演の発表時間はすべて5分、討論時間は各口演につき4分（病理コメントを含む）、International Sessionでは、発表時間5分、討論時間を5分（病理コメントを含む）とします。

#### 2) 発表者

##### ◆「ブレデジタルアトラス」について

発表者全員に学会ホームページ上で発表内容を「ブレデジタルアトラス」形式で事前入力して頂き、非公開で「打田賞」事前審査に活用させていただきます。また、学会当日、充実した討論をして頂く為に、病理コメントーターの先生方による症例内容の事前確認をブレデジタルアトラスにて行いますので、入稿の際には詳細な病理像を掲載出来るよう予めデータのご準備をお願い致します。

##### ◆「デジタルアトラス」、学術誌「臨床放射線」掲載について

学会終了後に、掲載希望確認の上、「ブレデジタルアトラス」を「デジタルアトラス」として学会ホームページに掲載致します。また、選考委員より推薦された演題は日本腹部放射線学会が、学術誌「臨床放射線」への投稿（「ブレデジタルアトラス」＋「英文サマリー」＋「査読」）をサポート致します。（学術誌「臨床放射線」と「デジタルアトラス」のホームページ併載は二重投稿となりません。）

##### <タイムスケジュール>

H27	11	12	H28	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
演題登録			「ブレデジタルアトラス」入稿			掲載可否最終確認			◆ 第30回 日本腹部放射線学会						
						「ブレデジタルアトラス」内容修正 (学術誌「臨床放射線」投稿は英文サマリー追加)						「デジタルアトラス」HP掲載			
						臨床放射線」査読(JSAR査読委員)・著者校正						※) 翌年「臨床放射線」掲載			

※) 「臨床放射線」掲載予定は金原出版社の最終協議により決定致します。

##### <執筆要綱(概略)>

##### ① 「ブレデジタルアトラス (=デジタルアトラス)」

日本語入力	{症例報告} 3,200字以上8,800字以内 {原著論文} 3,200字以上12,800字以内 ※) 図、表・・・1点を400字に換算
英語入力	{Case Report} 2,000語以内 {Original Article} 3,000語以内 ※) 図、表・・・15点以内

##### ② 「臨床放射線」

選考委員により推薦された演題については、「ブレデジタルアトラス」掲載内容を論文の体裁に整えて頂き、英文サマリー（演題名、演者名、所属含100ワード以内）追加後、査読・校正を通して同学術誌へ投稿して頂く事が出来ます。又、英語入力された場合は臨床放射線の投稿規定に準じて頂きます。

#### ◆発表時間

- ・一般口演の発表時間は発表5分・討論時間4分です。International Sessionでは、発表時間5分、討論時間5分（病理コメントを含む）です。時間厳守をお願い致します。

#### ◆発表形式

- ・PCによる発表ですので、データもしくはご自身のPCをご持参ください。
- ・会場に設置されるプロジェクターは1画面となり、解像度は1024×768ピクセルです。
- ・当日は演者ご自身で舞台上に設置されてあるキーボード及びマウスにて操作していただきます。

病理コメントーターがコメントをする際に、病理写真のスライドを使うことがございますので、最終スライドの後に、発表で使ったものと同じ病理写真のスライドを再掲してください。発表で提示していない病理写真を入れることはできません。質疑応答の際に、スライドを戻して説明することはご遠慮ください。

#### ◆PC受付

- ・PC受付（2F コンサートホール前ロビー）にて、発表の30分前までに試写をお済ませください（混雑が予想されますので、十分時間に余裕を持ってPC受付を行っていただきますようご協力をお願い致します）。
- ・PC受付での発表データの修正作業はご遠慮ください。
- ・PC本体をお持ち込みの方はデータ確認終了後、発表会場のPCオペレーター席（会場ステージ向かって左側）までご自身でお持ちください。

#### ◆発表に関する注意事項

##### <データをお持ち込みの方>

- ・発表はWindowsのPowerPointとなります。発表データはCD-R、DVD-RまたはUSBフラッシュメモリのメディアにてご持参ください（CD-RW、DVD-RWは不可）。
- ・ご発表用アプリケーションは以下のバージョンをご用意致します。

Windows PowerPoint : 2007、2010、2013

※ Macintoshで発表データを作成される方は、ご自身のPCをご持参ください。

- ・フォントはOS標準で装備されているものをご使用ください。画面レイアウトの崩れを防ぐには、下記フォントのご使用をお勧め致します。

推奨フォント/日本語の場合 MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

推奨フォント/英語の場合 Century、Century Gothic

上記以外のフォントを使用した場合、文字や段落のずれ、文字化け、文字が表示されない等のトラブルが起こる可能性があります。

- ・動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つため、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。ファイル形式は、Windows Media Playerで動作するファイル形式でご用意ください（推奨：WMV）。

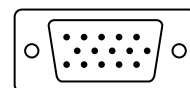
※ AVIはCODECによって再生できない場合があります。

動画をご使用の場合は、ご自身のPCをご持参いただくことをお勧め致します。

- ・音声は使用できません。
- ・発表者ツールは使用できません。
- ・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局にて消去致します。

##### <PC本体をご持参される方>

- ・PC本体をお持ち込みの方は、PC受付でのデータ確認終了後、発表会場のPCオペレーター席（会場ステージ向かって左側）までご自身でお持ちください。
- ・PCをお持ち込みの場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。
- ・バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。再起動することがありますので起動の際のパスワード設定は必ず解除してください。
- ・出力端子がMiniD-sub 15ピンでないものは、接続アダプターをご持参ください。
- ・画面サイズ（解像度）はXGA（1024×768）となります。
- ・この環境で画面のすべてが不具合なく表示されることを、予めご確認ください。
- ・音声は使用できません。
- ・発表者ツールは使用できません。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定については、あらかじめ解除をお願い致します。



MiniD-sub 15 ピン

#### ◆病理標本

- ・口演は病理学の先生にコメントーターをお願いしております。病理コメントーターの先生方よりご要望のあった演題については、事前にプレパラートをご送付いただくか、当日ご持参いただきます。ご郵送をお願いする場合は改めてご連絡させていただきます。なお、お預かりしたプレパラートは、口演後に病理受付（4F 飛鳥の間）にて返却致しますのでお忘れのないようご注意ください。

## 【ポスター展示】

- ・ポスター展示会場はB1F 交流ホールです。
- ・ポスター展示については、一般展示、問題提示（クイズ）形式の2種類があります。各自ご発表の形式とパネルサイズを確認の上、作成するようお願い致します。

### 1) 座長

- ・1日目の17：00～17：40にポスターディスカッションを行います。発表2分、質疑2分で進めてください。

### 2) 一般展示発表者

- ・ポスターを掲示するパネルのサイズは下記の通りです。  
(10ページのポスター作成見本を参考に作成してください)  
パネル上：横116cm×縦90cm  
パネル下：横116cm×縦90cm
- ・ポスターは、1日目午前11：00までに掲示してください。ポスターを掲示するパネルに演題番号がついていますので、会場に用意されたマジックテープを使用して掲示してください。
- ・1日目の17：00～17：40にポスターディスカッションを行います。発表者はご自身のポスターの前で待機してください。各セッションの座長の進行に従って、発表2分、質疑2分をお願い致します。
- ・2日目の全プログラム終了後は、直ちにポスターの撤去をお願い致します。終了後30分経過しても残っているポスターは処分致しますので、ご了承ください。

### 3) クイズ展示発表者

- ・ポスターを掲示するパネルの大きさは下記の通りです。  
(11ページのポスター作成見本を参考に作成してください)  
パネル上（出題）：横116cm×縦90cm  
パネル下（解答解説）：横116cm×縦90cm
- ・出題部分には患者の年齢、性、簡単な主訴や経過、症例の画像のみを提示するように作成してください。図の説明は検査法のみとし、所見の解説はつけないようお願い致します。矢印や矢頭はつけていただいても構いません。
- ・解答解説部分には演題名に続いて、画像の説明、最終診断、症例の解説をお願い致します。出題部分と重複してお示しいたいても構いません。
- ・上記の原稿を指定日までに事務局宛に送付してください。解答・解説部分を隠して掲示致します。なお、第1日目の17：40より解答・解説部分を公開致します。
- ・展示に関して座長の設定や口演発表は行いませんが、第1日目の17：00～17：40まではポスターディスカッションのため、ご自分のポスターの前で待機してください。
- ・2日目の全プログラム終了後は、直ちにポスターの撤去をお願い致します。終了後30分経過しても残っているポスターは処分致しますので、ご了承ください。

## 3. 社員総会（世話人会）

日 時：6月24日（金）13：30～14：00

場 所：2F 口演会場（コンサートホール）

## 4. 展示クイズ企画

日 時：6月24日（金）11：00～18：30

場 所：B1F ポスター会場（交流ホール）内

※6月25日（土）13：20～13：30 クイズ症例優秀者表彰

- ・ポスター展示の閲覧時間は第1日目11：00～19：00、2日目8：00～16：30です。第1日目の17：40までクイズ展示ポスターの解答・解説は隠されています。
- ・会場には解答用紙を用意しておりますので、解答・解説が発表される前に皆様奮ってご解答ください。なお、解答・解説は第1日目の17：40に公開されますので、それまでに会場に用意された箱に記名のうえご投函ください。
- ・6月25日（土）13：20～13：30 口演会場（2F コンサートホール）にてクイズ症例優秀者表彰を行います。上位の方には当番施設が心ばかりの賞品をご用意しております。皆様ぜひご参加ください。

## 5. 打田賞受賞講演・表彰

日 時：6月25日（土）13：40～14：10

## 6. 第30回記念特別講演

日 時：6月25日（土）15：30～16：10

座 長：森 宣（大分大学医学部 臨床医学系放射線医学講座）

蒲田 敏文（金沢大学大学院 放射線科学）

演 者：宗近 宏次（総合南東北病院放射線科 画像センター）

松井 修（金沢大学名誉教授、北陸画像診断支援センター）

## 7. 基調講演

### 【基調講演1】：バイエル薬品株式会社 共催セミナー

日 時：6月24日（金）11：20～11：50

座 長：森 宣（大分大学医学部 臨床医学系放射線医学講座）

演 者：全 陽（神戸大学 病理ネットワーク学）

『肝胆道系の乳頭状・嚢胞性腫瘍』

### 【基調講演2】：バイエル薬品株式会社 共催セミナー

日 時：6月25日（土）11：50～12：20

座 長：角谷 眞澄（信州大学医学部 画像医学）

演 者：北川 裕久（富山市立富山市民病院 外科）

『新・隣癌取扱い規約（第7版）における画像診断－造影CTによる「切除可能性分類」と組織所見－』

## 8. 共催セミナー

### 【ランチョンセミナー1】：東芝メディカルシステムズ株式会社

日 時：6月24日（金）12：00～12：50

座 長：小林 聡（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 経血管診療学（放射線科・放射線治療科））

『腹部領域におけるCT・MRIの臨床最前線』

演 者：榮 建文（宮崎大学医学部 病態解析医学講座 放射線医学講座）

『Angio-320列CT装置による画像診断とIVR』

演 者：吉川 武（神戸大学大学院医学研究科 内科系講座放射線医学分野）

『腹部領域におけるVantage Titan 3T Saturn Gradientの有用性と最新技術』

### 【ランチョンセミナー2】：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

日 時：6月25日（土）12：30～13：20

座 長：蒲田 敏文（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科内科系医学領域放射線科学）

『MRI Body Imaging』

演 者：北尾 梓（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科内科系医学領域放射線科学）

『金沢大学附属病院におけるEOB-MRIの現状』

演 者：本杉宇太郎（山梨大学 医学部放射線医学講座）

『肝の造影MRI』

### 【イブニングセミナー】：株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン

日 時：6月24日（金）16：05～16：55

座 長：吉満 研吾（福岡大学医学部 放射線医学教室）

演 者：五島 聡（岐阜大学 放射線科）

『肝MRI撮像の最新技術』

演 者：福倉 良彦（鹿児島大学医学部、歯学部附属病院 放射線部）

『脾MRIの臨床最前線』

## 【モーニングセミナー】：シーメンスヘルスケア株式会社

日 時：6月25日（土）8：00～8：50

座 長：村上 卓道（近畿大学医学部 放射線医学教室 放射線診断学部門）

演 者：山田 哲（信州大学医学部附属病院 放射線科）

『Time-resolved MR imaging の腹部領域への臨床応用』

## 9. 企業展示

### 展示協賛プレゼンテーション

日 時：6月24日（金）12：50～13：20

座 長：小林 聡（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 量子医療技術学）

発表1：PSP株式会社

発表2：EIZO株式会社

発表3：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

発表4：シーメンスヘルスケア株式会社

### 企業展示（6月24日（金）～25日（土））

PSP株式会社、EIZO株式会社、GEヘルスケア・ジャパン株式会社、  
シーメンスヘルスケア株式会社、丸善株式会社

## 10. 第30回記念「パイプオルガン演奏」

日 時：6月24日（金）11：10～11：20

場 所：2F コンサートホール

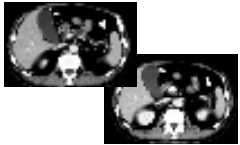
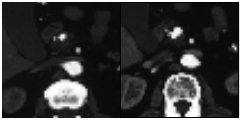
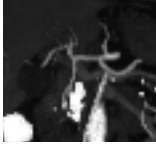
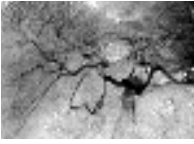
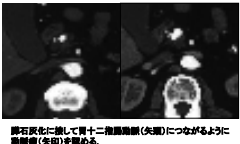
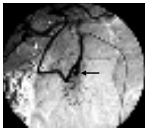


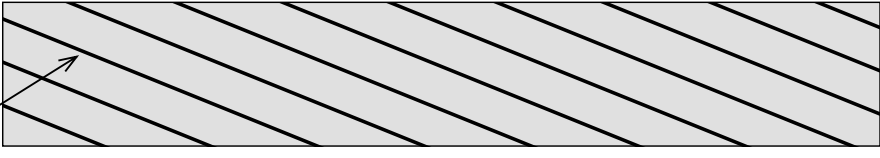
## 11. 情報交換会

日 時：6月24日（金）18：00～

場 所：B1F ポスター・中継会場（交流ホール）内

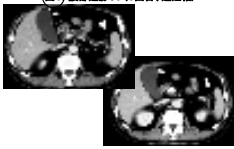
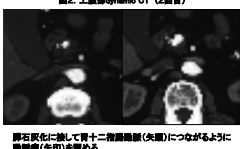
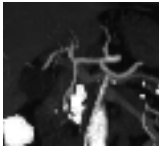
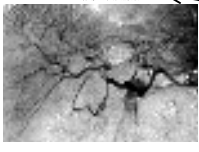
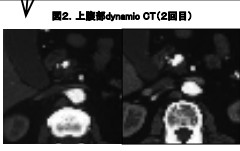
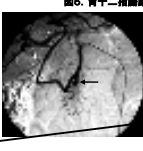
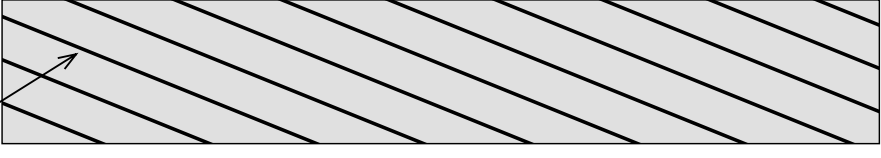
# 一般展示 ポスターの見本 (A4用紙に印刷してポスターを組んだ場合)

A4用紙を使った場合、上の欄には最大3列×4行、下の欄には最大3列×3行、計21枚のA4用紙を横置きで貼り付けることができます。

演題番号は事務局で準備します。	使用しません	135mm ↓ 60mm ↑	
<b>塞栓術で治療した Hemosucous Pancreaticus の1症例</b>  魚山 健史, 桐生 茂, 南 学, 桑羽 正孝, 吉岡 直紀, 古賀 久雄, 三辺 慎, 大友 邦  東京大学医学部附属病院放射線科	<b>症例</b> ・ 68歳男性 ・ 主訴: 下血, 心窩部痛, 嘔吐, 冷汗 ・ 日本産2合: 22年 ・ 6月後診にて貧血増悪(Hb 8g)近血便, 7月頃下血が一度あり, 8月に気分不快, 悪心, 嘔吐, 下血があり, 循環性貧血入院, Hb 6g, 吐血, OT, US行っても出血量不明, 11月に再度, ぶらつきがあったため, 当該入院, Hb 8.8と低下のため緊急入院。	<b>入院後経過</b> ・ Hb 8.8 ↓ g/dL, CRP 43.9 mg/d ・ 正球性貧血 (RBC 227万 / μL, MCV 88.1) ・ amylase 153 IU/L, p-amylase 74 IU/L ・ 胆管上下部内視鏡 - 明らかな出血量なく, 十二指腸のsecond portion へのみ血液付着 ・ OT (一画面) 慢性膵炎増悪, 膵頭部に石灰化 ・ 小腸造影 (異常なし) ・ HSA出血シンチ (異常なし) ・ 輸血(MAP 21.8回)	
図1. 腹部造影CT (1画面, 遅延相) 	図2. 上部4dynamic CT (2画面) 	図3. MPVR-MIP 	
図4. 腹腔動脈造影 	図5. 上部4dynamic CT (2画面) 膵石灰化に続いて胃十二指腸動脈(矢印)につながるように膵動脈(矢印)を認める。 	図6. 胃十二指腸動脈造影 後上胃十二指腸動脈膵部近くに慢性膵炎増悪を認める。この瘤は図3, 4でも見えている。 	
 <p>塞栓術後の上部胆膵造影にて, 後下十二指腸膵動脈膵部近くの小さな慢性膵炎増悪の残存を認められたが, 膵炎の合併を認めず, 塞栓術は追加しなかった。</p>	5ヶ月後のERCP  <ul style="list-style-type: none"> <li>主膵管内に硝石</li> <li>膵管拡張</li> </ul>	<b>Hemosucous Pancreaticus</b> ・ Sandblom P.(1970)が最初に報告 ・ 膵管からの大量の出血を指す ・ ほとんどものが慢性膵炎に伴うもの ・ 慢性膵炎の膵管内破綻により膵管から出血 ・ その他に慢性, 塞血性膵炎の膵梗塞, 遠位脾(風所性腫)などによるものも報告されている ・ 報告 65例 (塞栓術による治療例 9例)	
<b>Hemosucous Pancreaticus : 診断</b> ・ 出血は量欠乏のため, 膵臓から膵管への出血が描出されるはまれ。(Saber, 1995) ・ 内視鏡で主膵管からの出血をもって診断(Morea, 1988; Jacobs, 1992). ・ 内視鏡で不明なものは血管造影が有用(Shahani, 1994). ・ OTで慢性膵炎, 膵腺腫。 ・ 3D-OTangiography も有用 (Malsfeldt, 1997).	<b>Hemosucous Pancreaticus : 治療</b> ・ 手術 膵部分切除, 脾摘, 膵臓の結紮 塞栓術 膵動脈の近位-遠位の塞栓	<b>Hemosucous Pancreaticus</b> ・ 慢性膵炎に慢性膵腺腫が合併する頻度は約10% (White, 1978; Hofer, 1987). ・ 慢性膵炎症例における消化管出血を伴った場合には, この疾患を念頭に置いて詳細に説明する必要がある。	
(Blank space for text)	(Blank space for text)	(Blank space for text)	
(Blank space for text)	(Blank space for text)	(Blank space for text)	
この部分は見にくいので, 掲示しないようにしてください。 			900mm ↓ 60mm ↑
(Blank space for text)			80mm ↓ ↑

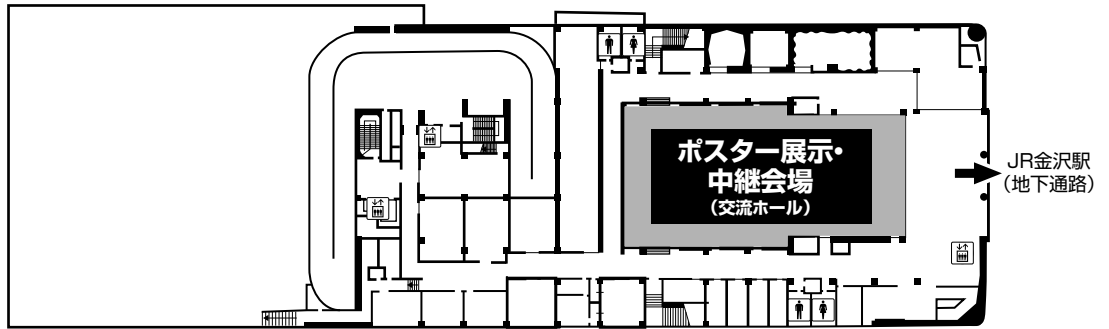
# クイズポスターの見本 (A4用紙に印刷してポスターを組んだ場合)

A4用紙を使った場合、上の問題欄には3列×4行、下の解答・解説欄には最大3列×3行、計21枚のA4用紙を横置きで貼り付けることができます。

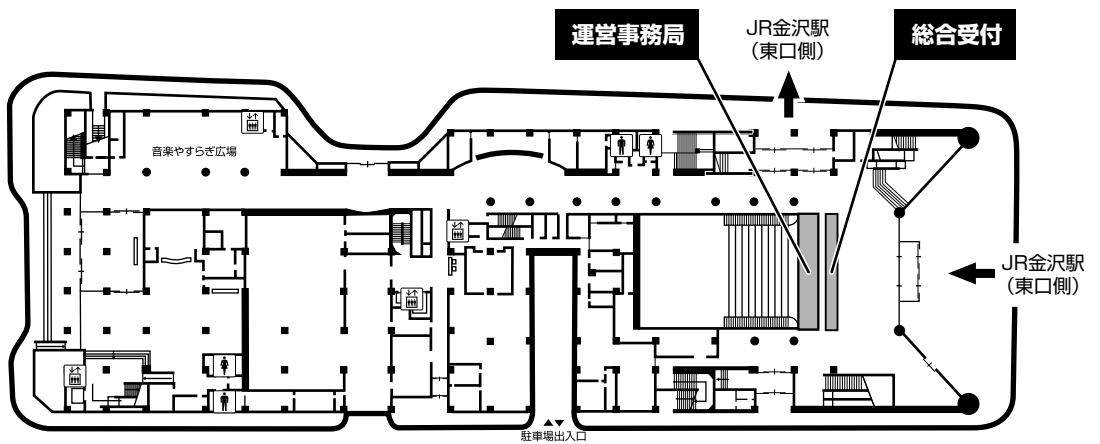
演題番号は事務局で準備します。	使用しません		
図に番号をふっておくと解説の際に便利です (論文のように)			
<p><b>症例</b></p> <p>68歳男性 主訴: 下血、心窩部痛、嘔吐、冷汗 日本酒2合/22年</p> <p>8月飲酒にて貧血指摘(Hb 8.6)返還受診。7月頃下血が一度増し。9月に気分不快、悪心、嘔吐、下血が再び発症。入院。Hb 6.6。精血、OT、US行っても出血原因不明。11月に血便、ふらつきがあったため、当院受診。Hb 8.8と低下のため緊急入院。</p>	<p>図1 腹部造影CT (1回目、遅延相)</p>  <p>図2 上腹部dynamic CT (2回目)</p>  <p>脾石硬化に似して胃十二指腸腫瘍(矢印)につながるように腫瘍(矢印)を認める。</p>	<p>135mm</p> <p>60mm</p>	
<p>図3. MPVR-MIP</p> 	<p>図4. 腹腔動脈造影</p>  <p>画像所見の解説はここでは伏せて、どういう検査法かのみ示してください (Key pointがわかりにくい場合は矢印などを付け、その解説は解答・解説欄で述べてください)</p>	<p>900mm</p>	
<p>この線を境に、問題欄は上部パネルに、解答・解説欄は下部パネルに掲示します。</p>	<p>Key imageは繰り返して提示していただいてもかまいません。</p>	<p>60mm</p>	
<p><b>塞栓術で治療した Hemosuccus Pancreaticus の1症例</b></p> <p>魚山 聖志 柳生 茂 南 幸 森岡 正 峯 吉岡 直紀 古賀 久遠 辻 敏 大友 邦 東京大学医学部附属病院放射線科</p>	<p><b>入院後経過</b></p> <p>Hb 8.8 ↓ g/dL, CRP 0.3 mg/dl 正球性貧血 (RBC 227万 ↓ /μl, MCV 88.1) amylase 158 IU/L, p-amylose 74 ↓ IU/L 精血上下部内腫瘍 - 明らかな出血源なく、十二指腸のsecond portion 内のみ血液貯留 CT (1回目): 慢性膵炎指摘、脾臓部に石灰化小腫瘍 (異常なし) HSA 出血シグナル (異常なし) 精血(MAP 2.5x3画)</p>	<p>図2. 上腹部dynamic CT (2回目)</p>  <p>初日の18:25までは、ここから下の部分を縦900mm×横1160mmの紙で隠します。</p>	
<p>その後の経過など</p> <p>図5. 胃十二指腸腫瘍造影</p>  <p>後上腹十二指腸腫瘍起始部近くに仮性腫瘍を認める。この腫は図3、4でも見えている。</p>	<p><b>最終診断</b></p> <p>Hemosuccus Pancreaticus</p> <p>hemo=[G, a/m] blood suocus=[L, ] doo</p>	<p>塞栓術後の上腹動脈造影にて、後下腹十二指腸腫瘍起始部の近くにも小さな仮性腫瘍の残存を認められたが、脾尖の合併を恐れ、塞栓術は追加しなかった。</p>	
<p>解説</p> <p><b>Hemosuccus Pancreaticus</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Sandblom P (1970)が最初に報告</li> <li>膵管からの大量の出血を指す</li> <li>ほとんどのものが慢性膵炎に伴うもの</li> <li>仮性腫瘍の膵管内破裂により膵管から出血</li> <li>その他に外傷性、富血性腫瘍の脾転移、迷走脾 (異所性脾) などによるものも報告されている</li> <li>報告 65例 (塞栓術による治療例 9例)</li> </ul>	<p><b>Hemosuccus Pancreaticus : 診断</b></p> <p>出血は間欠的のため、腫瘍から膵管への出血が抽出されるのはまれ。(Suter, 1986) 内視鏡で主膵管からの出血をもって診断(Morse, 1959; Jacobs, 1992). 内視鏡で不明なものは血管造影が有用(Shaharil, 1984). CTで慢性膵炎、腫瘍。 3D-CTangiography も有用 (Malzfeldt, 1987).</p>	<p>必要な場合はreferenceを加えてください。</p>	
<p>この部分は見にくいので、掲示しません。</p>			<p>80mm</p>
1160mm		<p>900mm</p>	

# 会場フロア図

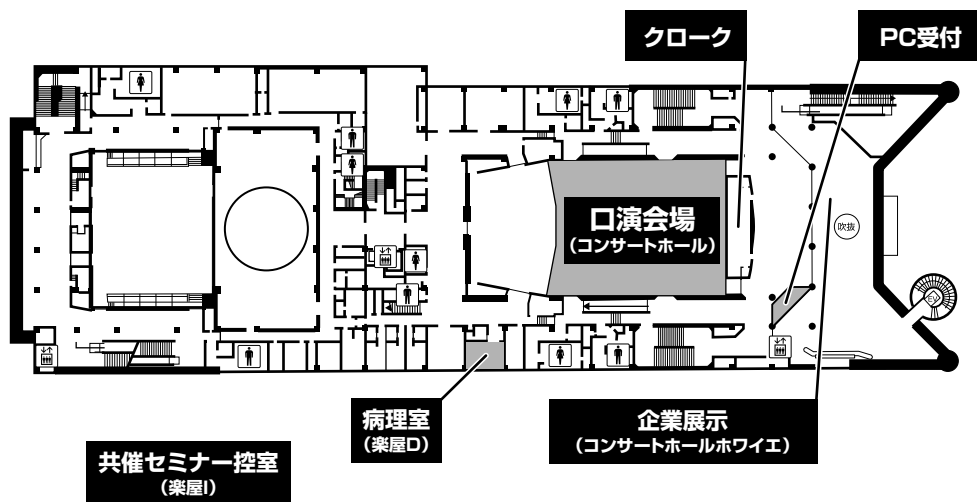
**B1F**



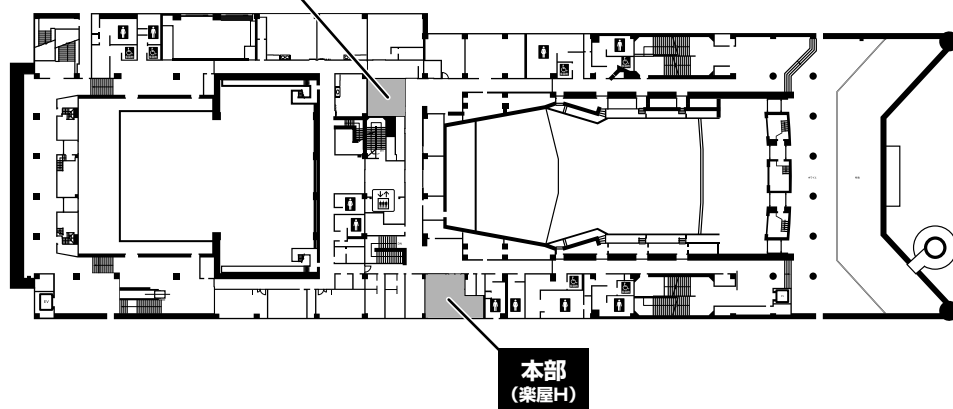
**1F**



**2F**



**3F**



# プログラム・日程表

## 第 30 回 日本腹部放射線学会 日程表

6月24日(金)		6月25日(土)	
8:00	8:55~9:00 開会の挨拶	8:00	8:00~8:50 モーニングセミナー
9:00	9:00~9:54 腎 (O-1 ~ O-6)	9:00	9:00~9:36 子宮 (O-26 ~ O-29)
10:00	9:55~10:58 泌尿器・後腹膜 (O-7 ~ O-13)	10:00	9:40~10:16 卵巣 (O-30 ~ O-33)
11:00	11:10~11:20 第30回記念「パイプオルガン演奏」	11:00	10:20~10:56 消化管腸間膜腹膜 1 (O-34 ~ O-37)
	11:20~11:50 基調講演 1		11:00~11:36 消化管腸間膜腹膜 2 (O-38 ~ O-41)
12:00	12:00~12:50 ランチョンセミナー 1	12:00	11:50~12:20 基調講演 2
13:00	12:50~13:20 展示協賛プレゼンテーション	13:00	12:30~13:20 ランチョンセミナー 2
	13:30~14:00 社員総会 (世話人会)		13:20~13:30 クイズ症例優秀者表彰
14:00	14:00~14:45 脾 (O-14 ~ O-18)	14:00	13:40~14:10 打田賞受賞講演
15:00	14:45~15:55 International Session (O-19 ~ O-25)		14:10~14:25 JSAR 総会 (事務局連絡)
16:00	16:05~16:55 イブニングセミナー	15:00	14:25~15:19 胆膵脾 (O-42 ~ O-47)
17:00	17:00~17:40 [B1F 交流ホール] ポスターディスカッション	16:00	15:30~16:10 第30回記念特別講演
	17:40~17:50 クイズ症例解答公開 [B1F 交流ホール]		16:10~17:04 肝 良性 (O-48 ~ O-53)
18:00	18:00~ [B1F 交流ホール] 情報交換会	17:00	17:05~17:59 肝 悪性 (O-54 ~ O-59)
		18:00	18:00~ 閉会の挨拶

※記載のないものは、2F コンサートホールが会場となります。

8:55~9:00 開会の挨拶

9:00~9:54 セッション1 腎 (6題)

座 長 陣崎 雅弘 (慶應義塾大学医学部 放射線科学教室)  
コメンテーター 池田 博子 (金沢大学附属病院 病理部)

**O-1 若年発症成人型糖尿病5型 (MODY5) の母子例  
-腎病変を中心に-**

山田 香織、高畑 暁子、後藤眞理子、寺山 耕司、山田 恵  
京都府立医科大学 放射線診断治療学

**O-2 長期の経過が追えた腎類表皮嚢胞の1例**

原田レオポルド大世<sup>1</sup>、齋藤 和博<sup>1</sup>、佐口 徹<sup>1</sup>、小泉 潔<sup>2</sup>、宍戸 俊英<sup>3</sup>、  
芹澤 博美<sup>4</sup>、徳植 公一<sup>1</sup>  
東京医科大学病院 放射線医学教室<sup>1</sup>、東京医科大学八王子医療センター 放射線科<sup>2</sup>、  
東京医科大学八王子医療センター 泌尿器科<sup>3</sup>、東京医科大学八王子医療センター 病理診断部<sup>4</sup>

**O-3 Renal small cell oncocyoma with pseudorosettesの1例**

寺田 大晃<sup>1</sup>、本田有紀子<sup>1</sup>、福本 航<sup>1</sup>、梶原 賢司<sup>1</sup>、飯田 慎<sup>1</sup>、仙谷 和弘<sup>2</sup>、  
黒田 直人<sup>4</sup>、安井 弥<sup>2</sup>、後藤 景介<sup>3</sup>、林 哲太郎<sup>3</sup>、亭島 淳<sup>3</sup>、松原 昭郎<sup>3</sup>、  
栗井 和夫<sup>1</sup>  
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 放射線診断学<sup>1</sup>、  
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 分子病理学<sup>2</sup>、  
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 腎泌尿器科学<sup>3</sup>、高知赤十字病院 病理診断科<sup>4</sup>

**O-4 診断に苦慮した腎淡明細胞癌**

椎野 麻生<sup>1</sup>、松坂 優己<sup>1</sup>、佐上 徹<sup>1</sup>、松島 常<sup>2</sup>、横山 宗伯<sup>3</sup>  
東京警察病院 放射線科<sup>1</sup>、東京警察病院 泌尿器科<sup>2</sup>、東京警察病院 病理診断科<sup>3</sup>

**O-5 若年男性に発生したcomposite renal tumorの1例**

鳥飼 秀幸<sup>1</sup>、佐藤 宏朗<sup>1</sup>、成松 芳明<sup>1</sup>、長谷川市郎<sup>1</sup>、植松 敬子<sup>1</sup>、鴨志田久美<sup>1</sup>、  
原 智<sup>2</sup>、杉浦 仁<sup>3</sup>、陣崎 雅弘<sup>4</sup>  
川崎市立川崎病院 放射線診断科<sup>1</sup>、川崎市立川崎病院 泌尿器科<sup>2</sup>、川崎市立川崎病院 検査科<sup>3</sup>、  
慶應義塾大学医学部 放射線診断科<sup>4</sup>

**O-6 腎のthyroid-like follicular carcinomaの1例**

堀内 沙矢<sup>1</sup>、加茂 実武<sup>1</sup>、村石 懐<sup>1</sup>、新保 正貴<sup>2</sup>、服部 一紀<sup>2</sup>、鈴木 高祐<sup>3</sup>、  
黒田 直人<sup>4</sup>、加藤 生真<sup>5</sup>、古屋 充子<sup>5</sup>、長嶋 洋治<sup>6</sup>、栗原 泰<sup>1</sup>  
聖路加国際病院 放射線科<sup>1</sup>、聖路加国際病院 泌尿器科<sup>2</sup>、聖路加国際病院 病理診断科<sup>3</sup>、  
高知赤十字病院 病理診断科<sup>4</sup>、横浜市立大学 医学部分子病理学講座<sup>5</sup>、  
東京女子医科大学病院 病理診断科<sup>6</sup>

座 長 高橋 哲 (神戸大学医学部附属病院)  
コメンテーター 池田 博子 (金沢大学附属病院 病理部)

### O-7 前立腺腫瘍を形成したplasma cell myeloma の1例

信澤 宏<sup>1</sup>、高瀬 博康<sup>1</sup>、伊藤 隆志<sup>1</sup>、西城 誠<sup>1</sup>、高柳 美樹<sup>1</sup>、丹野 正隆<sup>2</sup>、  
桶田 理喜<sup>2</sup>

川崎幸病院 放射線診断科<sup>1</sup>、川崎幸病院 病理科<sup>2</sup>

### O-8 膀胱原発神経内分泌癌の1例

川田 千裕、梅岡 成章、岡澤 藍夏、諸岡 慧、矢嶋 諒、西尾 直子、  
前倉 拓也、森 暢幸、塩崎 俊城、藤堂 義郎

大阪赤十字病院 放射線診断科

### O-9 腫瘍形成性増殖性膀胱炎の1例

南 麻紀子<sup>1</sup>、片桐亜矢子<sup>2</sup>、松井 謙<sup>2</sup>、下谷内奈々<sup>2</sup>、小林 健<sup>2</sup>、宮城 徹<sup>3</sup>、  
片柳 和義<sup>4</sup>

石川県立中央病院 放射線診断科<sup>1</sup>、石川県立中央病院 放射線診断科<sup>2</sup>、  
石川県立中央病院 泌尿器科<sup>3</sup>、石川県立中央病院 病理診断科<sup>4</sup>

### O-10 Ureteral pseudodiverticulosisに合併した尿管癌

秋田 大宇<sup>1</sup>、菊地 栄次<sup>2</sup>、三上 修治<sup>3</sup>、早川 望<sup>2</sup>、陣崎 雅弘<sup>1</sup>

慶應義塾大学医学部 放射線診断科<sup>1</sup>、慶應義塾大学医学部 泌尿器科<sup>2</sup>、  
慶應義塾大学病院 病理診断部<sup>3</sup>

### O-11 副腎結核の1例

沼本 勲男、松木 充、渡口 真史、福井 秀行、若林 雄一、山川 美帆、  
任 誠雲、兵頭 朋子、柳生 行伸、鶴崎 正勝、今岡いずみ、石井 一成、  
村上 卓道

近畿大学医学部 放射線診断学教室

### O-12 悪性転化を来した後腹膜奇形腫が消化管に穿破した1例

村上和香奈<sup>1</sup>、新本 弘<sup>1</sup>、濱邊布美子<sup>1</sup>、須山 陽介<sup>1</sup>、曾我 茂義<sup>1</sup>、青笹 季文<sup>2</sup>、  
高本 俊介<sup>3</sup>、緒方 衝<sup>4</sup>、中西 邦昭<sup>4</sup>、加地 辰美<sup>1</sup>

防衛医科大学校病院 放射線医学講座<sup>1</sup>、防衛医科大学校病院 外科学講座<sup>2</sup>、  
防衛医科大学校病院 消化器内科<sup>3</sup>、防衛医科大学校病院 検査部<sup>4</sup>

### O-13 後腹膜軟部腫瘍との鑑別に苦慮した横隔膜内肺外分画症の1例

子安 裕美<sup>1</sup>、五島 聡<sup>1</sup>、野田 佳史<sup>1</sup>、河合 信行<sup>1</sup>、川田 紘資<sup>1</sup>、木村 真樹<sup>2</sup>、  
波多野裕一郎<sup>3</sup>、酒々井夏子<sup>3</sup>、宮崎 龍彦<sup>3</sup>、松尾 政之<sup>1</sup>

岐阜大学 放射線科<sup>1</sup>、岐阜大学 高度先進外科<sup>2</sup>、岐阜大学 病理部<sup>3</sup>

## 口演 6月24日(金)

11:10~11:20 第30回記念「パイプオルガン演奏」

11:20~11:50 基調講演1：バイエル薬品株式会社

座長 森 宣 (大分大学医学部 臨床医学系放射線医学講座)  
演者 全 陽 (神戸大学 病理ネットワーク学)

『肝胆道系の乳頭状・嚢胞性腫瘍』

12:00~12:50 ランチョンセミナー1：東芝メディカルシステムズ株式会社

座長 小林 聡 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 経血管診療学 (放射線科・放射線治療科))

『腹部領域におけるCT・MRIの臨床最前線』

演者 榮 建文 (宮崎大学医学部 病態解析医学講座 放射線医学講座)

『Angio-320列CT装置による画像診断とIVR』

演者 吉川 武 (神戸大学大学院医学研究科 内科系講座放射線医学分野)

『腹部領域におけるVantage Titan 3T Saturn Gradientの有  
性と最新技術』

12:50~13:20 展示協賛プレゼンテーション

座長 小林 聡 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 量子医療技術学)

発表1：PSP株式会社

発表2：EIZO株式会社

発表3：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

発表4：シーメンスヘルスケア株式会社

13:30~14:00 社員総会 (世話人会)

14:00~14:45 セッション3 臍 (5題)

座長 福倉 良彦 (鹿児島大学病院 放射線科)  
コメンテーター 全 陽 (神戸大学 病理ネットワーク学)

### 0-14 臍臓過誤腫の1例

松田めぐみ<sup>1</sup>、佐野 勝廣<sup>1</sup>、岡田 吉隆<sup>1</sup>、森阪 裕之<sup>1</sup>、市川 智章<sup>1</sup>、合川 公康<sup>2</sup>、  
石田 慎吾<sup>2</sup>、岡本 光順<sup>2</sup>、安田 政実<sup>3</sup>、酒井 文和<sup>1</sup>

埼玉医科大学 国際医療センター 画像診断科<sup>1</sup>、埼玉医科大学 国際医療センター 肝胆膵外科<sup>2</sup>、  
埼玉医科大学 国際医療センター 病理診断科<sup>3</sup>

**O-15 漿液性嚢胞腫瘍microcystic typeの像を呈した腓神経内分泌腫瘍の1例**

竹内 香代<sup>1</sup>、豊岡麻理子<sup>1</sup>、大谷 昌弘<sup>2</sup>、村上 真<sup>3</sup>、酒井 康弘<sup>4</sup>、木村 浩彦<sup>1</sup>  
福井大学 放射線科<sup>1</sup>、福井大学 消化器内科<sup>2</sup>、福井大学 外科<sup>3</sup>、福井大学 病理部<sup>4</sup>

**O-16 SCNと鑑別困難であったSPNの1例**

野田 佳史<sup>1</sup>、五島 聡<sup>1</sup>、川田 紘資<sup>1</sup>、河合 信行<sup>1</sup>、子安 裕美<sup>1</sup>、松尾 政之<sup>1</sup>、  
小林 一博<sup>2</sup>、酒々井夏子<sup>2</sup>、宮崎 龍彦<sup>2</sup>  
岐阜大学 放射線科<sup>1</sup>、岐阜大学 病理部<sup>2</sup>

**O-17 腫瘍の全体に著明な石灰化を来し、術前診断困難であった腓SPNの1例**

菅原 暖斗、松永 敬二、藤井 馨、井上 優介  
北里大学病院 放射線診断科

**O-18 腫瘍破裂をきたした高悪性度腓SPNの1例**

原 佑樹<sup>1</sup>、佐野 勝廣<sup>2</sup>、森阪 裕之<sup>2</sup>、岡田 吉隆<sup>2</sup>、市川 智章<sup>2</sup>、渡邊 幸博<sup>3</sup>、  
岡本 光順<sup>3</sup>、安田 政実<sup>4</sup>、新津 守<sup>1</sup>  
埼玉医科大学 放射線科<sup>1</sup>、埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科<sup>2</sup>、  
埼玉医科大学国際医療センター 肝胆膵外科<sup>3</sup>、埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科<sup>4</sup>

14:45~15:55 **Session4 International Session (7題)**

Moderators **Yi-Hong Chou** (Taipei Veterans General Hospital)  
**Hiromu Mori** (Oita University Faculty of Medicine)  
Commentator **Yoh Zen** (Kobe University School of Medicine)

**O-19 Biliary anatomy around the umbilical portion - a critical pitfall for major hepatectomy in right sided ligamentum teres**

Ryuta Nishitai<sup>1</sup>、Toshihide Yamaoka<sup>2</sup>、Yasuyo Nishikawa<sup>1</sup>、Ryo Kudo<sup>1</sup>、Hideo An<sup>1</sup>、  
Kiyotaka Kawaguchi<sup>1</sup>、Eisei Mitsuoka<sup>1</sup>、Shunpei Kanai<sup>1</sup>、Satoshi Kantoh<sup>1</sup>、  
Hamasu Shin-ya<sup>1</sup>、Sayuri Konishi<sup>1</sup>、Dai Manaka<sup>1</sup>、Junichi Shindoh<sup>3</sup>  
Department of Surgery, Kyoto Katsura Hospital<sup>1</sup>、  
Department of Diagnostic Imaging and Interventional Radiology, Kyoto Katsura Hospital<sup>2</sup>、  
Department of Hepatobiliary-Pancreatic Surgery, Toranomon Hospital<sup>3</sup>

**O-20 Two cases of mucinous cystic neoplasms of the liver (MCN-L)**

Natsuhiko Saito<sup>1</sup>、Nagaaki Marugami<sup>2</sup>、Sigeo Yokotani<sup>1</sup>、Satoru Sueyoshi<sup>1</sup>、  
Teruyuki Hidaka<sup>1</sup>、Noriko Horikawa<sup>1</sup>、Hiroyuki Nakagawa<sup>1</sup>、Hidekazu Ishida<sup>3</sup>、  
Tomomi Tamura<sup>3</sup>、Saihou Kou<sup>4</sup>、Junko Takahama<sup>2</sup>、Kimihiko Kichikawa<sup>2</sup>  
Department of Radiology, Nara Prefecture General Medical Center<sup>1</sup>、  
Department of Radiology, Nara Medical University<sup>2</sup>、  
Department of Diagnostic Pathology, Nara Prefecture General Medical Center<sup>3</sup>、  
Department of Surgery, Nara Prefecture General Medical Center<sup>4</sup>

**O-21 A case of localized epithelioid malignant mesothelioma with peritoneal disseminated nodules**

Kimiho Kusabiraki<sup>1</sup>, Hitoshi Abo<sup>1</sup>, Rie Ikeda<sup>1</sup>, Junko Saito<sup>1</sup>, Kentaro Motizuki<sup>1</sup>, Hiroshi Demachi<sup>1</sup>, Yuki Yamazaki<sup>2</sup>, Seiichi Yamamoto<sup>2</sup>, Akio Uchiyama<sup>3</sup>, Shin Ishizawa<sup>3</sup>

Diagnostic Radiology, Toyama Prefectural Central Hospital<sup>1</sup>,  
Surgery, Toyama Prefectural Central Hospital<sup>2</sup>,  
Diagnostic Pathology, Toyama Prefectural Central Hospital<sup>3</sup>

**O-22 Two cases of detection of early esophageal cancer by F-18 FDG PET/CT in a patients with Fanconi anemia**

Tamaki Ichikawa<sup>1</sup>, Tomohiro Yamashita<sup>1</sup>, Hiroshi Yamamuro<sup>1</sup>, Naoko Mori<sup>1</sup>, Jun Hashimoto<sup>1</sup>, Jun Koizumi<sup>1</sup>, Miharu Yabe<sup>2</sup>, Naoya Nakamura<sup>3</sup>, Yutaka Imai<sup>1</sup>

Department of Radiology, Tokai University School of Medicine<sup>1</sup>,  
Department of Pediatrics, Tokai University School of Medicine<sup>2</sup>,  
Department of Pathology, Tokai University School of Medicine<sup>3</sup>

**O-23 A case of renal cell carcinoma arising in angiomyolipoma**

Satoshi Yamauchi<sup>1</sup>, Nagaaki Marugami<sup>1</sup>, Junko Takahama<sup>1</sup>, Hiroshi Okada<sup>1</sup>, Satoshi Anai<sup>2</sup>, Kiyohide Fujimoto<sup>2</sup>, Keiji Shimada<sup>3</sup>, Kimihiko Kichikawa<sup>1</sup>

Radiology, Nara Medical University<sup>1</sup>, Urology, Nara Medical University<sup>2</sup>,  
Pathology, Nara City Hospital<sup>3</sup>

**O-24 A case of rapid-growing ovarian immature teratoma during pregnancy**

Tetsuya Tachiiri, Junko Takahama, Nagaaki Marugami, Hiroshi Okada, Takahiro Itoh, Kimihiko Kichikawa

Radiology and IVRcenter, Nara Medical University

**O-25 A case of small cell neuroendocrine carcinoma of the uterus**

Aya Hashimoto<sup>1</sup>, Junko Takahama<sup>2</sup>, Hiroshi Anai<sup>1</sup>, Noriko Haruta<sup>3</sup>, Naoya Harada<sup>3</sup>, Keiji Shimada<sup>4</sup>, Kimihiko Kichikawa<sup>2</sup>

Radiology, Nara City Hospital<sup>1</sup>, Radiology, IVR center, Nara Medical University<sup>2</sup>,  
Gynecology, Nara City Hospital<sup>3</sup>, Pathology, Nara City Hospital<sup>4</sup>

16:05～16:55 **イブニングセミナー：株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン**

座長 吉満 研吾 (福岡大学医学部 放射線医学教室)

演者 五島 聡 (岐阜大学 放射線科)

『肝MRI撮像の最新技術』

演者 福倉 良彦 (鹿児島大学 医学部、歯学部附属病院 放射線部)

『脾MRIの臨床最前線』

17:00～17:40 **ポスターディスカッション (B1F 交流ホール)**

17:40～17:50 **クイズ症例解答公開 (B1F 交流ホール)**

18:00～ **情報交換会 (B1F 交流ホール)**

8:00~8:50 モーニングセミナー：シーメンスヘルスケア株式会社

座長 村上 卓道 (近畿大学医学部 放射線医学教室 放射線診断学部門)  
演者 山田 哲 (信州大学医学部附属病院 放射線科)

『Time-resolved MR imaging の腹部領域への臨床応用』

9:00~9:36 セッション5 子宮 (4題)

座長 藤井 進也 (鳥取大学医学部 画像診断治療学)  
コメンテーター 能登原憲司 (倉敷中央病院 病理診断科)

**O-26 子宮腺肉腫の1例**

安藤 知広、加藤 博基、松尾 政之  
岐阜大学医学部附属病院 放射線科

**O-27 遺伝性平滑筋腫症-腎細胞癌症候群 (HLRCC) の1例**

高橋 侑那<sup>1</sup>、松本 俊亮<sup>2</sup>、鈴木 達也<sup>2</sup>、秋田 大字<sup>2</sup>、杉浦 弘明<sup>2</sup>、奥田 茂男<sup>2</sup>、  
久保 亮治<sup>3</sup>、進 伸幸<sup>4</sup>、三上 修治<sup>5</sup>、陣崎 雅弘<sup>2</sup>  
済生会横浜市東部病院 放射線科<sup>1</sup>、慶應義塾大学病院 放射線科<sup>2</sup>、慶應義塾大学病院 皮膚科<sup>3</sup>、  
慶應義塾大学病院 婦人科<sup>4</sup>、慶應義塾大学病院 病理診断部<sup>5</sup>

**O-28 慢性早剥羊水過少症候群の3症例**

倉田 靖桐<sup>1</sup>、木戸 晶<sup>1</sup>、樋本 祐紀<sup>1</sup>、亀山 恭子<sup>1</sup>、森畠 裕策<sup>1</sup>、木口 佳代<sup>1</sup>、  
大堂さやか<sup>1</sup>、南口早智子<sup>2</sup>、近藤 英治<sup>3</sup>、富樫かおり<sup>1</sup>  
京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座 (画像診断学・核医学)<sup>1</sup>、  
京都大学医学部附属病院 病理診断科<sup>2</sup>、京都大学医学部附属病院 産婦人科<sup>3</sup>

**O-29 ヌック管水腫内に併存した子宮内膜症と思われる2例**

松林 (名本) 路花<sup>1</sup>、小川 昌宣<sup>2</sup>  
国立病院機構九州医療センター 放射線科、乳腺センター、臨床研究センター<sup>1</sup>、  
国立病院機構九州医療センター 産婦人科<sup>2</sup>

9:40~10:16 セッション6 卵巣 (4題)

座長 木戸 晶 (京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座 画像診断学・核医学)  
コメンテーター 能登原憲司 (倉敷中央病院 病理診断科)

**O-30 左付属器adenomatoid tumorの1例**

塚部 明大<sup>1</sup>、田中淳一郎<sup>1</sup>、上田 忠<sup>1</sup>、佐藤 行永<sup>1</sup>、中澤 哲郎<sup>1</sup>、酒井 美緒<sup>1</sup>、  
村田 昌之<sup>1</sup>、長田 盛典<sup>2</sup>、木村 敏啓<sup>3</sup>、上浦 祥司<sup>3</sup>、中西 克之<sup>1</sup>  
大阪府立成人病センター 放射線診断科<sup>1</sup>、大阪府立成人病センター 病理・細胞診断科<sup>2</sup>、  
大阪府立成人病センター 婦人科<sup>3</sup>

### **O-31 悪性Brenner腫瘍の1例**

神道 太輔<sup>1</sup>、小山 孝一<sup>1</sup>、福田 武史<sup>2</sup>、桑江 優子<sup>3</sup>、下野 太郎<sup>1</sup>、三木 幸雄<sup>1</sup>  
大阪市立大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、大阪市立大学医学部附属病院 産婦人科<sup>2</sup>、  
大阪市立大学医学部附属病院 病理診断科<sup>3</sup>

### **O-32 縁取るような石灰化を伴った術後25年の卵巣粘液性腺癌再発の1例**

土田 千賀<sup>1</sup>、岩崎 俊子<sup>1</sup>、竹内 譲<sup>2</sup>、田尻 亮輔<sup>3</sup>、今村 好章<sup>4</sup>  
福井総合病院 放射線科<sup>1</sup>、福井総合病院 産婦人科<sup>2</sup>、金沢大学 分子細胞病理<sup>3</sup>、  
福井大学付属病院 病理部<sup>4</sup>

### **O-33 内分泌療法で一過性に縮小した直腸腫中隔内膜症由来の悪性腫瘍の1例**

田中優美子<sup>1,4</sup>、中尾 砂理<sup>2</sup>、坂田 晃子<sup>3</sup>、真弓みゆき<sup>2</sup>、飯場 萌絵<sup>2</sup>、渡辺麻紀子<sup>2</sup>、  
佐藤 豊実<sup>2</sup>  
筑波大学 医学医療系 放射線診断学<sup>1</sup>、筑波大学 医学医療系 産科婦人科学<sup>2</sup>、  
筑波大学 医学医療系 診断病理学<sup>3</sup>、がん研究会有明病院 画像診断部<sup>4</sup>

10:20~10:56 セッション7 消化管腸間膜腹膜1 (4題)

座 長 小山 貴 (倉敷中央病院 放射線診断科)  
コメンテーター 能登原憲司 (倉敷中央病院 病理診断科)

### **O-34 Alport症候群合併びまん性食道平滑筋腫症の1例**

上野 碧<sup>1</sup>、青木 隆敏<sup>1</sup>、小林 道子<sup>1</sup>、藤井 正美<sup>1</sup>、岡部 裕子<sup>1</sup>、千原ちひろ<sup>1</sup>、  
林田 佳子<sup>1</sup>、興梠 征典<sup>1</sup>、平田 敬治<sup>2</sup>、森下 高弘<sup>3</sup>、楠原 浩一<sup>3</sup>、久岡 正典<sup>4</sup>  
産業医科大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、産業医科大学医学部 第一外科<sup>2</sup>、産業医科大学医学部 小児科<sup>3</sup>、  
産業医科大学医学部 第一病理<sup>4</sup>

### **O-35 Gastric caliber-persistent arteryの1例**

河合 雄一<sup>1</sup>、富家 未来<sup>1</sup>、河村綾希子<sup>1</sup>、伊藤 茂樹<sup>1</sup>、細井 敬泰<sup>2</sup>、河村 達哉<sup>3</sup>、  
藤野 雅彦<sup>4</sup>  
名古屋第一赤十字病院 放射線診断科<sup>1</sup>、名古屋第一赤十字病院 一般消化器外科<sup>2</sup>、  
名古屋第一赤十字病院 消化器内科<sup>3</sup>、名古屋第一赤十字病院 病理部<sup>4</sup>

### **O-36 Plexiform fibromyxomaの1例**

本田 茉也<sup>1</sup>、中下 悟<sup>1</sup>、中谷 航也<sup>1</sup>、藤原 俊孝<sup>1</sup>、天羽 賢樹<sup>1</sup>、奥村 明<sup>1</sup>、  
小山 貴<sup>1</sup>、沖田 千佳<sup>2</sup>、能登原憲司<sup>2</sup>、長久 吉雄<sup>3</sup>  
倉敷中央病院 放射線診断科<sup>1</sup>、倉敷中央病院 病理診断科<sup>2</sup>、倉敷中央病院 外科<sup>3</sup>

### **O-37 腸重積をきたしたYersinia腸炎の1例**

酒井 正史、那須 克宏、南 学  
筑波大学付属病院 放射線診断・I V R科

11:00~11:36 セッション8 消化管腸間膜腹膜2 (4題)

座長 阿保 斉 (富山県立中央病院 放射線診断科)  
コメンテーター 能登原憲司 (倉敷中央病院 病理診断科)

**O-38** 術前診断し得た回腸臓器軸性捻転の1例

石黒 聡尚<sup>1</sup>、檜山 貴志<sup>1</sup>、那須 克宏<sup>1</sup>、明石 義正<sup>2</sup>、南 学<sup>1</sup>  
筑波大学附属病院 放射線診断・IVRグループ<sup>1</sup>、筑波大学附属病院 消化器外科<sup>2</sup>

**O-39** 小腸clear cell sarcomaの1例

上原 崇弘<sup>1</sup>、佐野 勝廣<sup>1</sup>、岡田 吉隆<sup>1</sup>、森阪 裕之<sup>1</sup>、市川 智章<sup>1</sup>、石井 利昌<sup>2</sup>、  
山口 茂樹<sup>2</sup>、宮澤 光男<sup>2</sup>、岡本 光順<sup>2</sup>、永田 耕治<sup>3</sup>、安田 政実<sup>3</sup>、酒井 文和<sup>1</sup>  
埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科<sup>1</sup>、埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科<sup>2</sup>、  
埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科<sup>3</sup>

**O-40** 胃十二指腸小腸GIST：CT・MRI画像所見と画像病理対応

何澤 信礼<sup>1</sup>、芝本 雄太<sup>1</sup>、澤田 祐介<sup>1</sup>、中山 敬太<sup>1</sup>、西川 浩子<sup>1</sup>、竹山 廣光<sup>2</sup>、  
服部日出雄<sup>3</sup>、小林 晋<sup>4</sup>、加藤 彩乃<sup>1</sup>  
名古屋市立大学病院 放射線科<sup>1</sup>、名古屋市立大学病院 外科<sup>2</sup>、名古屋市立大学病院 病理部<sup>3</sup>、  
豊川市立病院 放射線科<sup>4</sup>

**O-41** 高度の石灰化を伴う腹腔内播種を伴った胃消化管間質腫瘍の1例

植田 琢也<sup>1</sup>、三上 隆一<sup>2</sup>、泉對 貴子<sup>2</sup>、仲本 嘉彦<sup>2</sup>、高石 聡<sup>2</sup>  
誠馨会 千葉メディカルセンター 放射線科<sup>1</sup>、誠馨会 千葉メディカルセンター 外科・消化器外科<sup>2</sup>

11:50~12:20 基調講演2：バイエル薬品株式会社

座長 角谷 眞澄 (信州大学医学部 画像医学)  
演者 北川 裕久 (富山市立富山市民病院 外科)

『新・膀胱癌取り扱い規約 (第7版) における画像診断  
ー造影CTによる「切除可能性分類」と組織所見ー』

12:30~13:20 ランチョンセミナー2：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

座長 蒲田 敏文 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科内科系医学領域放射線科学)

『MRI Body Imaging』

演者 北尾 梓 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科内科系医学領域放射線科学)

『金沢大学附属病院におけるEOB-MRIの現状』

演者 本杉宇太郎 (山梨大学 医学部放射線医学講座)

『肝の造影MRI』

13:20~13:30 クイズ症例優秀者表彰

13:40~14:10 打田賞受賞講演

表彰 松井 修 (金沢大学 名誉教授、北陸画像診断支援センター)  
蒲田 敏文 (金沢大学大学院 放射線科学)  
司会 森 宣 (大分大学医学部 臨床医学系放射線医学講座)

口演 (消化器系) 部門

### 胆嚢腺筋腫症に合併した触手のようなlarge polypの3例

福井大学 放射線科 竹内 香代

口演 (泌尿生殖器系) 部門

### A case of uterine torsion concurrent with ruptured ovarian endometrial cyst

市立奈良病院 放射線科 橋本 彩

展示 (消化器系) 部門

### 富士登山後の急性腹症を契機に診断されたSickle cell traitの1例

東京大学医学部附属病院 放射線科 山川 貴菜

展示 (泌尿生殖器系) 部門

### 卵管原発と考えられた高異型漿液性腺癌の2例

東京慈恵会医科大学 放射線医学講座 北井 里実

14:10~14:25 JSAR総会 (事務局連絡)

14:25~15:19 セッション9 胆膵脾 (6題)

座 長 小坂 一斗 (金沢大学附属病院 放射線科)  
コメンテーター 原田 憲一 (金沢大学医薬保健研究域医学系 形態機能病理学教室 (第2病理学))

#### ○-42 胆嚢腺筋腫症の腺成分からの発生と考えられたICPN：胆嚢内乳頭状腫瘍の1例

戸上 泉<sup>1</sup>、兒島 聡一<sup>1</sup>、佐伯 基次<sup>1</sup>、守都 常晴<sup>1</sup>、石原 節子<sup>1</sup>、安井光太郎<sup>1</sup>、  
藤井 雅邦<sup>2</sup>、庄司 良平<sup>3</sup>、仁熊 健文<sup>3</sup>、児島 亨<sup>3</sup>、三村 哲重<sup>3</sup>、能勢聡一郎<sup>4</sup>  
岡山済生会総合病院 放射線科<sup>1</sup>、岡山済生会総合病院 内科<sup>2</sup>、岡山済生会総合病院 外科<sup>3</sup>、  
岡山済生会総合病院 病理診断科<sup>4</sup>

#### ○-43 病変周囲に強い水腫性変化を伴った胆嚢粘液癌の1例

吉澤恵理子<sup>1</sup>、山田 哲<sup>1</sup>、岩谷 舞<sup>2</sup>、上原 剛<sup>2</sup>、野竹 剛<sup>3</sup>、宮川 眞一<sup>3</sup>、  
藤永 康成<sup>1</sup>、角谷 眞澄<sup>1</sup>  
信州大学医学部 画像医学教室<sup>1</sup>、信州大学医学部 病態解析診断学教室<sup>2</sup>、  
信州大学医学部 外科学第一講座<sup>3</sup>

#### ○-44 胃穿通をきたした出血性膵仮性嚢胞の1例

清水 辰哉<sup>1</sup>、本杉宇太郎<sup>1</sup>、市川新太郎<sup>1</sup>、榎本 信幸<sup>2</sup>、細村 直弘<sup>3</sup>、藤井 秀樹<sup>3</sup>、  
大西 洋<sup>1</sup>  
山梨大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、山梨大学 第一内科<sup>2</sup>、山梨大学 第一外科<sup>3</sup>

**○-45 十二指腸リンパ節癭を合併した脾結核の1例**

渡口 真史<sup>1</sup>、松木 充<sup>1</sup>、沼本 勲男<sup>1</sup>、福井 秀行<sup>1</sup>、若林 雄一<sup>1</sup>、山川 美帆<sup>1</sup>、  
任 誠雲<sup>1</sup>、兵頭 朋子<sup>1</sup>、柳生 行伸<sup>1</sup>、鶴崎 正勝<sup>1</sup>、今岡いずみ<sup>1</sup>、石井 一成<sup>1</sup>、  
田中 利絵<sup>2</sup>、今井 元<sup>2</sup>、石川 原<sup>3</sup>、竹山 宜典<sup>3</sup>、前西 修<sup>4</sup>、村上 卓道<sup>1</sup>

近畿大学医学部 放射線診断学<sup>1</sup>、近畿大学医学部附属病院 消化器内科<sup>2</sup>、  
近畿大学医学部附属病院 外科<sup>3</sup>、近畿大学医学部附属病院 病理診断科<sup>4</sup>

**○-46 脾SANTの1例**

小川 和也<sup>1</sup>、杉原 英治<sup>1</sup>、田中 仁美<sup>1</sup>、國富 裕樹<sup>1</sup>、喜久山綾乃<sup>1</sup>、甲田真由子<sup>1</sup>、  
稲場 文隆<sup>1</sup>、川本 誠一<sup>1</sup>、春名 能通<sup>2</sup>、久保田 勝<sup>3</sup>、島津 宏樹<sup>4</sup>、伏見 博彰<sup>4</sup>

大阪府立急性期・総合医療センター 画像診断科<sup>1</sup>、  
大阪府立急性期・総合医療センター 消化器内科<sup>2</sup>、  
大阪府立急性期・総合医療センター 消化器外科<sup>3</sup>、大阪府立急性期・総合医療センター 病理科<sup>4</sup>

**○-47 多彩な画像所見を呈した脾臓原発血管肉腫の1例**

浅野 雄大<sup>1</sup>、児島 克英<sup>1</sup>、田中 高志<sup>1</sup>、坪井 有加<sup>1</sup>、稲井 良太<sup>1</sup>、乗金精一郎<sup>1</sup>、  
多田 明博<sup>1</sup>、佐藤 修平<sup>1</sup>、金澤 右<sup>1</sup>、小田 晋輔<sup>2</sup>、伏見聡一郎<sup>2</sup>

岡山大学 放射線科<sup>1</sup>、岡山大学 病理部<sup>2</sup>

15:30~16:10 第30回記念特別講演

座長 森 宣 (大分大学医学部 臨床医学系放射線医学講座)  
蒲田 敏文 (金沢大学大学院 放射線科学)

演者 宗近 宏次 (総合南東北病院放射線科 画像センター)

『腹部放射線の伸展：印象的な症例の供覧』

演者 松井 修 (金沢大学名誉教授、北陸画像診断支援センター)

『腹部放射線研究会30年の歩み』

16:10~17:04 セッション10 肝 良性 (6題)

座長 吉満 研吾 (福岡大学医学部 放射線医学教室)  
コメンテーター 原田 憲一 (金沢大学医薬保健研究域医学系 形態機能病理学教室 (第2病理学))

**○-48 肝の副葉間裂の成因についての検討**

齋田 幸久<sup>1</sup>、山際 健<sup>1</sup>、松井南美子<sup>1</sup>、藤岡 友之<sup>1</sup>、岩佐 嘉洋<sup>1</sup>、岸野 充浩<sup>1</sup>、  
伊藤 崇<sup>2</sup>

東京医科歯科大学 放射線科<sup>1</sup>、東京医科歯科大学 病理<sup>2</sup>

### **○-49** 膵内分泌腫瘍に合併した肝過形成結節の1例

児玉 芳尚<sup>1</sup>、櫻井 康雄<sup>1</sup>、吉野 裕紀<sup>1</sup>、五十嵐 聡<sup>2</sup>、真口 宏介<sup>2</sup>、高田 実<sup>3</sup>、  
大森 優子<sup>4</sup>、篠原 敏也<sup>4</sup>

手稲溪仁会病院 放射線診断科<sup>1</sup>、手稲溪仁会病院 消化器病センター<sup>2</sup>、手稲溪仁会病院 外科<sup>3</sup>、  
手稲溪仁会病院 病理診断科<sup>4</sup>

### **○-50** 耐糖能異常を背景とした肝細胞腺腫症の1例

尾崎 公美<sup>1</sup>、吉川 淳<sup>1</sup>、原田 憲一<sup>2</sup>、松井 修<sup>3</sup>、山本 亨<sup>1</sup>、服部 由紀<sup>1</sup>、  
高田 健次<sup>1</sup>、小坂 康夫<sup>1</sup>、青柳 裕之<sup>4</sup>、海崎 泰治<sup>5</sup>

福井県立病院 放射線科<sup>1</sup>、金沢大学 形態機能病理学教室<sup>2</sup>、  
金沢大学 先進画像医学研究教育講座<sup>3</sup>、福井県立病院 消化器外科<sup>4</sup>、福井県立病院 病理診断科<sup>5</sup>

### **○-51** 多房性嚢胞性腫瘤の様相を呈した肝神経鞘腫の1例

禹 潤<sup>1</sup>、原留 弘樹<sup>2</sup>、戸田 悠介<sup>2</sup>、阿部 修<sup>2</sup>、三塚 祐介<sup>3</sup>、高山 忠利<sup>3</sup>、  
西巻はるな<sup>4</sup>、杉谷 雅彦<sup>4</sup>

日本大学病院 放射線医学系画像診断学分野<sup>1</sup>、日本大学板橋病院 放射線医学系画像診断学分野<sup>2</sup>、  
日本大学板橋病院 外科系消化器外科学分野<sup>3</sup>、日本大学板橋病院 病態病理学系腫瘍病理学分野<sup>4</sup>

### **○-52** 多発性肝結節として発見された晩発性皮膚ポルフィリン症の1例

西山麻理恵<sup>1</sup>、藤光 律子<sup>1</sup>、坂本 桂子<sup>1</sup>、品川 喜紳<sup>1</sup>、森田 彩子<sup>1</sup>、浦川 博史<sup>1</sup>、  
吉満 研吾<sup>1</sup>、釈迦堂 敏<sup>2</sup>、濱田 義浩<sup>3</sup>

福岡大学医学部 放射線医学教室<sup>1</sup>、福岡大学医学部 消化器内科<sup>2</sup>、福岡大学医学部 病理学教室<sup>3</sup>

### **○-53** 肝腫瘤と紛らわしい画像所見を呈した後腹膜神経鞘腫の1例

白田 剛<sup>1</sup>、河野亜矢香<sup>1</sup>、大倉 直樹<sup>1</sup>、渡谷 岳行<sup>1</sup>、赤羽 正章<sup>2</sup>、柴原 純二<sup>3</sup>、  
長谷川 潔<sup>4</sup>、山本 雅樹<sup>4</sup>、國土 典宏<sup>4</sup>、大友 邦<sup>1</sup>

東京大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、NTT東日本関東病院 放射線部<sup>2</sup>、  
東京大学医学部附属病院 病理部<sup>3</sup>、東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科<sup>4</sup>

## 17:05~17:59 セッション11 肝悪性 (6題)

座 長 小林 聡 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 量子医療技術学)

コメンテーター 原田 憲一 (金沢大学医薬保健研究域医学系 形態機能病理学教室 (第2病理学))

### **○-54** 術前診断に苦慮した巨大な肝細胆管細胞癌の1例

常田 慧徳<sup>1</sup>、藪崎 哲史<sup>1</sup>、加藤 扶美<sup>1</sup>、真鍋 徳子<sup>1</sup>、工藤 與亮<sup>1</sup>、畑中佳奈子<sup>2</sup>  
北海道大学病院 放射線診断科<sup>1</sup>、北海道大学病院 病理診断科<sup>2</sup>

### **○-55** 化学療法後の大腸癌肝転移巣におけるCT所見と組織像との対比

石田 和之<sup>1</sup>、田村 明生<sup>2</sup>、加藤 健一<sup>2</sup>、上杉 憲幸<sup>1</sup>、菅井 有<sup>1</sup>  
岩手医科大学 病理診断学講座<sup>1</sup>、岩手医科大学 放射線医学講座<sup>2</sup>

**○-56 多血性腫瘍形成型肝内胆管癌と古典的肝細胞癌の鑑別についての検討**

市川新太郎、本杉宇太郎、清水 辰哉、大西 洋

山梨大学医学部 放射線科

**○-57 原発性肝癌の虫垂転移か、虫垂癌の肝転移か問題となった1例**

大澤まりえ<sup>1</sup>、近藤 浩史<sup>1</sup>、棚橋 裕吉<sup>1</sup>、中井 雄大<sup>1</sup>、古井 滋<sup>1</sup>、高森 頼雪<sup>2</sup>、  
近藤 福雄<sup>3</sup>、菊池 良直<sup>3</sup>、高橋 芳久<sup>3</sup>、夏目まいか<sup>4</sup>、深澤 陽子<sup>4</sup>、丹澤 盛<sup>4</sup>、  
関 順彦<sup>4</sup>

帝京大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、帝京大学医学部附属病院 消化器内科<sup>2</sup>、  
帝京大学医学部附属病院 病理診断科<sup>3</sup>、帝京大学医学部附属病院 腫瘍内科<sup>4</sup>

**○-58 肝腺腫から生じた肝細胞癌の1例**

伊藤 茂樹<sup>1</sup>、富家 未来<sup>1</sup>、河村綾希子<sup>1</sup>、河合 雄一<sup>1</sup>、春田 純一<sup>2</sup>、永井 英雅<sup>3</sup>、  
藤野 雅彦<sup>4</sup>

名古屋第一赤十字病院 放射線診断科<sup>1</sup>、名古屋第一赤十字病院 消化器内科<sup>2</sup>、  
名古屋第一赤十字病院 一般消化器外科<sup>3</sup>、名古屋第一赤十字病院 病理部<sup>4</sup>

**○-59 初期病変より画像経過を観察し得た肝血管肉腫の1剖検例**

折戸 信暁<sup>1</sup>、北野 紋季<sup>1</sup>、佐々木陽子<sup>1</sup>、山田 篤史<sup>1</sup>、高橋 孝博<sup>1</sup>、左合 直<sup>1</sup>、  
谷川明希子<sup>2</sup>、山崎 幸直<sup>2</sup>、太田 諒<sup>3</sup>、上田 晃之<sup>4</sup>、須藤 嘉子<sup>5</sup>、宮山 士朗<sup>6</sup>

福井赤十字病院 放射線科<sup>1</sup>、福井赤十字病院 消化器科<sup>2</sup>、福井赤十字病院 病理診断科<sup>3</sup>、  
福井県済生会病院 内科<sup>4</sup>、福井県済生会病院 病理診断科<sup>5</sup>、福井県済生会病院 放射線科<sup>6</sup>

18:00~

閉会の挨拶

## ポスターセッション1

座長 本杉宇太郎 (山梨大学大学院総合研究部 放射線医学講座)

### P-1 初診時より胸膜播種を認めたFLCの1例

川合 豪<sup>1</sup>、鈴木 文夫<sup>1</sup>、海野 俊之<sup>1</sup>、渡辺 俊明<sup>1</sup>、田代 祥博<sup>2</sup>、野内 俊彦<sup>2</sup>  
公立昭和病院 放射線科<sup>1</sup>、公立昭和病院 消化器内科<sup>2</sup>

### P-2 陽子線治療後肝細胞癌のダイナミック造影MRIでの治療効果による腫瘍血行動態の変化

高松 繁行<sup>1</sup>、小坂 一斗<sup>3</sup>、柴田 哲志<sup>2</sup>、山本 和高<sup>2</sup>、熊野 智康<sup>1</sup>、松井 修<sup>3</sup>、  
蒲田 敏文<sup>3</sup>  
金沢大学附属病院 放射線治療科<sup>1</sup>、福井県立病院 陽子線がん治療センター<sup>2</sup>、  
金沢大学附属病院 放射線科<sup>3</sup>

### P-3 肝細胞癌の自然退縮と考えられた4症例

山口 晃典<sup>1</sup>、藪崎 哲史<sup>1</sup>、加藤 扶美<sup>1</sup>、岡田 宏美<sup>2</sup>、折茂 達也<sup>3</sup>、神山 俊哉<sup>3</sup>、  
原田太以佑<sup>1</sup>、坂本 圭太<sup>1</sup>、三村 理恵<sup>1</sup>、真鍋 徳子<sup>1</sup>、白土 博樹<sup>4</sup>  
北海道大学病院 放射線診断科<sup>1</sup>、北海道大学病院 病理部<sup>2</sup>、北海道大学病院 消化器外科<sup>3</sup>、  
北海道大学大学院医学研究科 放射線医学分野<sup>4</sup>

### P-4 オーバーラップ症候群に発生した高度粘液腫変性を有する肝細胞がんの1例

財前 翠<sup>1</sup>、内田 政史<sup>1</sup>、久原 麻子<sup>1</sup>、久能由記子<sup>1</sup>、内田 信治<sup>2</sup>、坂田 雅浩<sup>3</sup>、  
中島 収<sup>4</sup>、山口 倫<sup>4</sup>、廣瀬 靖光<sup>1</sup>、中山 剛一<sup>2</sup>、加藤 真里<sup>5</sup>、水島 靖子<sup>5</sup>、  
安倍 等思<sup>1</sup>  
久留米大学医学部 放射線医学講座<sup>1</sup>、久留米大学 外科学講座<sup>2</sup>、  
久留米大学 内科学講座消化器内科部門<sup>3</sup>、久留米大学 病理学講座<sup>4</sup>、久留米大学 臨床検査部<sup>5</sup>

### P-5 PET-CTが有用であった、十二指腸GISTを併発した肝細胞癌の1例

森 なお子<sup>1,2</sup>、市川 珠紀<sup>2</sup>、橋本 順<sup>2</sup>、山下 智裕<sup>2</sup>、山田 美鈴<sup>3</sup>、平林 健一<sup>4</sup>、  
今井 裕<sup>2</sup>  
東京都立広尾病院 診療放射線科<sup>1</sup>、東海大学医学部 画像診断学<sup>2</sup>、  
東海大学医学部 消化器外科学<sup>3</sup>、東海大学医学部 病理診断学<sup>4</sup>

### P-6 診断に苦慮した続発性肝Hodgkinリンパ腫の1例

日隈由紀枝<sup>1</sup>、藤光 律子<sup>1</sup>、坂本 桂子<sup>1</sup>、品川 喜紳<sup>1</sup>、森田 彩子<sup>1</sup>、浦川 博史<sup>1</sup>、  
吉満 研吾<sup>1</sup>、竹下 盛重<sup>2</sup>、中島 勇太<sup>3</sup>  
福岡大学医学部 放射線医学教室<sup>1</sup>、福岡大学医学部 病理学教室<sup>2</sup>、  
福岡大学医学部 腫瘍・血液・感染症内科学教室<sup>3</sup>

**P-7 肝内に髄外性腫瘤を形成した多発性骨髄腫の1例**

星合 壮大<sup>1,2</sup>、佐藤 始広<sup>2,3</sup>、児山 健<sup>2</sup>、高橋 宏彰<sup>2</sup>、大越 靖<sup>4</sup>、飯嶋 達生<sup>5</sup>、南 学<sup>1</sup>

筑波大学附属病院 放射線診断・I V R科<sup>1</sup>、茨城県立中央病院 放射線診断科<sup>2</sup>、つくば画像検査センター 放射線科<sup>3</sup>、茨城県立中央病院 血液内科<sup>4</sup>、茨城県立中央病院 病理診断科<sup>5</sup>

**ポスターセッション2**

座長 大西 裕満 (大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学講座 放射線医学教室)

**P-8 肝外発育型の限局性結節性過形成の1例**

三好 啓介、松永 尚文、田辺 昌寛、中尾 聖、岸本 光平  
山口大学医学部 放射線医学分野

**P-9 移植肝に生じた移植後リンパ増殖性疾患の1例**

和田 武<sup>1,2</sup>、堀越 琢郎<sup>1</sup>、大塚 将之<sup>3</sup>、宮崎 勝<sup>3</sup>、岸本 充<sup>4</sup>、中谷 行雄<sup>5</sup>、一色 佑介<sup>6</sup>、宇野 隆<sup>7</sup>、中世古知昭<sup>6</sup>

千葉大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、聖路加国際病院 放射線科<sup>2</sup>、千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学教室<sup>3</sup>、千葉大学大学院医学研究院 病態病理学<sup>4</sup>、千葉大学大学院医学研究院 診断病理学<sup>5</sup>、千葉大学医学部附属病院 血液内科<sup>6</sup>、千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学教室<sup>7</sup>

**P-10 右側肝円索の解剖学的理解と画像所見**

山下 力也<sup>1</sup>、山岡 利成<sup>2</sup>、西躰 隆太<sup>3</sup>、磯田 裕義<sup>1</sup>、田浦康二郎<sup>4</sup>、有菌 茂樹<sup>1</sup>、古田 昭寛<sup>1</sup>、大野 豪<sup>1</sup>、大野亜矢子<sup>1</sup>、富樫かおり<sup>1</sup>

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座 (画像診断・核医学)<sup>1</sup>、京都桂病院 放射線診断科<sup>2</sup>、京都桂病院 消化器センター・外科<sup>3</sup>、京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科<sup>4</sup>

**P-11 肝静脈血栓症を合併した肝膿瘍の1例**

津布久雅彦<sup>1,2</sup>、濱本 耕平<sup>2</sup>、大河内知久<sup>2</sup>、松浦 克彦<sup>2</sup>、見越 綾子<sup>2</sup>、丹野 啓介<sup>2</sup>、田中 修<sup>2</sup>

丸山記念総合病院 放射線科<sup>1</sup>、自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科<sup>2</sup>

**P-12 肝に発生したメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の1例**

大森 智子<sup>1</sup>、瀧川 政和<sup>1</sup>、田口智香子<sup>1</sup>、平川 耕大<sup>1</sup>、入江 員行<sup>2</sup>、堀江孝一郎<sup>3</sup>、堀田 綾子<sup>4</sup>、齋藤 育朗<sup>4</sup>

国立病院機構相模原病院 放射線科<sup>1</sup>、国立病院機構相模原病院 消化器内科<sup>2</sup>、国立病院機構相模原病院 リウマチ科<sup>3</sup>、国立病院機構相模原病院 病理診断科<sup>4</sup>

**P-13 肝内胆管内腔への腫瘍増殖を伴った直腸癌肝転移の1例**

山本 聖人<sup>1</sup>、中本 篤<sup>1</sup>、中井 豪<sup>1</sup>、小山 光博<sup>1</sup>、山本 和宏<sup>1</sup>、林 道廣<sup>2</sup>、栗栖 義賢<sup>3</sup>、鳴海 善文<sup>1</sup>

大阪医科大学附属病院 放射線医学教室<sup>1</sup>、大阪医科大学 一般・消化器外科学教室<sup>2</sup>、大阪医科大学 病理学教室<sup>3</sup>

**P-14 胆嚢癌肉腫の1例**

岡崎 肇、田村 彰久、黒瀬 太一、小林 昌幸、門前 芳夫  
県立広島病院 放射線診断科

**P-15 胆嚢管原発神経内分泌癌の2例**

関野 啓史<sup>1</sup>、長谷川 靖<sup>1</sup>、小船戸康英<sup>2</sup>、田崎 和洋<sup>3</sup>  
福島県立医科大学附属病院 放射線医学講座<sup>1</sup>、福島県立医科大学附属病院 器官制御外科学講座<sup>2</sup>、  
福島県立医科大学附属病院 病理病態診断学講座<sup>3</sup>

**P-16 膵管の走行に変化を及ぼした膵内分泌腫瘍 (pNET) の3例**

田村 明生<sup>1</sup>、加藤 健一<sup>1</sup>、石田 和之<sup>2</sup>、柴田 将<sup>3</sup>、小穴 修平<sup>3</sup>、長谷川 康<sup>4</sup>、  
新田 浩幸<sup>4</sup>、江原 茂<sup>1</sup>  
岩手医科大学医学部 放射線医学講座<sup>1</sup>、岩手医科大学医学部 病理診断学講座<sup>2</sup>、  
岩手医科大学医学部 内科学講座消化器内科消化管分野<sup>3</sup>、岩手医科大学医学部 外科学講座<sup>4</sup>

**P-17 病変の同定に難渋した膵機能性NETの1例**

河合 信行<sup>1</sup>、五島 聡<sup>1</sup>、川田 紘資<sup>1</sup>、野田 佳史<sup>1</sup>、子安 裕美<sup>1</sup>、松尾 政之<sup>1</sup>、  
松井 聡<sup>2</sup>、長田 真二<sup>2</sup>、吉田 和弘<sup>2</sup>、小林 一博<sup>3</sup>、宮崎 龍彦<sup>3</sup>  
岐阜大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、岐阜大学医学部 腫瘍外科<sup>2</sup>、岐阜大学医学部 病理診断科<sup>3</sup>

**P-18 膵と胃に腫瘤を形成した神経内分泌癌の1例**

平塚真生子<sup>1</sup>、松枝 清<sup>1</sup>、高松 学<sup>2</sup>、渡邊 元己<sup>3</sup>、高澤 豊<sup>2</sup>、高橋 祐<sup>3</sup>、  
齋浦 明夫<sup>3</sup>、河野 敦<sup>1</sup>  
がん研有明病院 画像診断部<sup>1</sup>、がん研有明病院 病理部<sup>2</sup>、がん研有明病院 消化器外科<sup>3</sup>

**P-19 著明な主膵管拡張を伴った膵SPNの1例**

佐野 勝廣<sup>1</sup>、森阪 裕之<sup>1</sup>、市川 智章<sup>1</sup>、岡田 吉隆<sup>1</sup>、宮澤 光男<sup>2</sup>、岡本 光順<sup>2</sup>、  
永田 耕治<sup>3</sup>、酒井 文和<sup>1</sup>  
埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科<sup>1</sup>、埼玉医科大学国際医療センター 肝胆膵外科<sup>2</sup>、  
埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科<sup>3</sup>

**P-20 膵原発Solitary fibrous tumor の1例**

尾崎 公美<sup>1</sup>、吉川 淳<sup>1</sup>、山本 亨<sup>1</sup>、服部 由紀<sup>1</sup>、高田 健次<sup>1</sup>、小坂 康夫<sup>1</sup>、  
前田 一也<sup>2</sup>、加藤喜一郎<sup>2</sup>、海崎 泰治<sup>3</sup>  
福井県立病院 放射線科<sup>1</sup>、福井県立病院 外科<sup>2</sup>、福井県立病院 病理診断科<sup>3</sup>

ポスターセッション4

座長 入江 裕之 (佐賀大学医学部 放射線科)

**P-21 自然壊死を生じた膵癌の1例**

松原 崇史<sup>1</sup>、米田 憲秀<sup>1</sup>、小坂 一斗<sup>1</sup>、井上 大<sup>1</sup>、吉田耕太郎<sup>1</sup>、蒲田 敏文<sup>1</sup>、  
田島 秀浩<sup>2</sup>、牧野 勇<sup>2</sup>、太田 哲生<sup>2,3</sup>、池田 博子<sup>3</sup>  
金沢大学 放射線科<sup>1</sup>、金沢大学 消化器・腫瘍・再生外科<sup>2</sup>、金沢大学 病理部<sup>3</sup>

**P-22 特徴的な画像を呈した膵管内管状乳頭腫瘍 (ITPN) の1例**

大場 匠<sup>1</sup>、田中 会秀<sup>1</sup>、藤本 侑士<sup>2</sup>、富丸 慶人<sup>2</sup>、田村 裕美<sup>3</sup>、阪上 海央<sup>1</sup>、  
薬師寺秀明<sup>1</sup>、中田 早紀<sup>1</sup>、足立 史朗<sup>3</sup>、堂野 恵三<sup>2</sup>、平吹 度夫<sup>1</sup>  
市立豊中病院 放射線診断科<sup>1</sup>、市立豊中病院 消化器外科<sup>2</sup>、市立豊中病院 病理診断科<sup>3</sup>

**P-23 巨大単房性嚢胞性腫瘍の形態を示した膵管内乳頭粘液癌**

小野寺祐也<sup>1</sup>、松本 岳士<sup>2</sup>、大橋 広和<sup>2</sup>、坂下 啓太<sup>3</sup>、西田 靖仙<sup>3</sup>、武内 利直<sup>4</sup>  
社会医療法人 恵佑会札幌病院 放射線診断科<sup>1</sup>、恵佑会第2病院 消化器内科<sup>2</sup>、  
恵佑会札幌病院 消化器外科<sup>3</sup>、恵佑会札幌病院 病理診断科<sup>4</sup>

**P-24 Oncocytic-type IPMN由来の膵粘液癌の1例**

藪崎 哲史<sup>1</sup>、真鍋 徳子<sup>1</sup>、三橋 智子<sup>2</sup>、桑谷 将城<sup>3</sup>、河上 洋<sup>3</sup>、坂本 圭太<sup>1</sup>、  
三村 理恵<sup>1</sup>、加藤 扶美<sup>1</sup>、工藤 興亮<sup>1</sup>  
北海道大学病院 放射線診断科<sup>1</sup>、北海道大学病院 病理診断科<sup>2</sup>、北海道大学病院 消化器内科<sup>3</sup>

**P-25 膵粘液癌の一切除例**

松田 恵<sup>1</sup>、三木 均<sup>1</sup>、森 千尋<sup>1</sup>、村上 忠司<sup>1</sup>、石丸 良広<sup>1</sup>、井上 武<sup>1</sup>、  
木藤 克己<sup>2</sup>、河崎 秀樹<sup>3</sup>  
愛媛県立中央病院 放射線科<sup>1</sup>、愛媛県立中央病院 病理部<sup>2</sup>、愛媛県立中央病院 消化器外科<sup>3</sup>

**P-26 膵粘液癌の1例**

津田 孝治<sup>1</sup>、松田 恵<sup>1</sup>、望月 輝一<sup>1</sup>、水野 洋輔<sup>2</sup>、北澤 理子<sup>2</sup>、北澤 荘平<sup>2</sup>、  
水本 哲也<sup>3</sup>、高田 泰次<sup>3</sup>  
愛媛大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、愛媛大学医学部 分子病理学<sup>2</sup>、愛媛大学医学部 肝胆膵外科<sup>3</sup>

**P-27 腫瘍周囲好酸球浸潤と末梢血好酸球増加を伴った膵腺扁平上皮癌の1例**

高司 亮<sup>1</sup>、山田 康成<sup>1</sup>、松本 俊郎<sup>1</sup>、清永 麻紀<sup>1</sup>、森 宣<sup>1</sup>、矢田 一宏<sup>2</sup>、  
太田 正之<sup>2</sup>、猪俣 雅史<sup>2</sup>、泥谷 直樹<sup>3</sup>、守山 正胤<sup>3</sup>  
大分大学医学部 放射線医学講座<sup>1</sup>、大分大学医学部 消化器・小児外科学講座<sup>2</sup>、  
大分大学医学部 分子病理学講座<sup>3</sup>

## ポスターセッション5

座長 五ノ井 渉 (東京大学医学部附属病院 放射線科)

### P-28 膵頭部に髄外病変を形成し閉塞性黄疸を契機に診断された多発性骨髄腫の1例

藤本 弥臣<sup>1</sup>、大屋明希子<sup>1</sup>、戸田 雅博<sup>1</sup>、富田 唯<sup>1</sup>、石戸谷俊太<sup>1</sup>、高林江里子<sup>1</sup>、  
渡邊 尚史<sup>1</sup>、佐々木智章<sup>1</sup>、八巻 利弘<sup>1</sup>、高橋 康二<sup>1</sup>、三代川斎之<sup>2</sup>  
旭川医科大学 放射線医学講座<sup>1</sup>、旭川医科大学病院 病理部<sup>2</sup>

### P-29 急性膵炎で発症した膵悪性リンパ腫の1例

青沼 宇倫<sup>1</sup>、藤永 康成<sup>1</sup>、一戸 記人<sup>1</sup>、雄山 一樹<sup>1</sup>、轟 圭介<sup>1</sup>、中村 真菜<sup>1</sup>、  
大彌 歩<sup>1</sup>、塚原 嘉典<sup>1</sup>、黒住 昌弘<sup>1</sup>、上原 剛<sup>2</sup>、角谷 眞澄<sup>1</sup>  
信州大学医学部 画像医学教室<sup>1</sup>、信州大学医学部 病態解析診断学講座<sup>2</sup>

### P-30 膵癌との鑑別が困難であった多量腹水を伴う自己免疫性膵炎の1例

松成 一矢<sup>1</sup>、藤澤 英文<sup>1</sup>、櫛橋 民生<sup>1</sup>、加賀 康宏<sup>2</sup>、衣笠えり子<sup>2</sup>、尾松 睦子<sup>3</sup>、  
国村 利明<sup>3</sup>  
昭和大学横浜市北部病院 放射線科<sup>1</sup>、昭和大学横浜市北部病院 内科<sup>2</sup>、  
昭和大学横浜市北部病院 病理科<sup>3</sup>

### P-31 非典型的な像を呈し診断に苦慮した膵内副脾の1例

能勢 隼人<sup>1</sup>、小林 直登<sup>1</sup>、藤野 敬大<sup>1</sup>、小亀 雅広<sup>1</sup>、瀧 雅子<sup>1</sup>、米田 和英<sup>1</sup>、  
山下 恭<sup>1</sup>、向所 敏文<sup>1</sup>、工藤 英治<sup>2</sup>  
徳島県立中央病院 放射線科<sup>1</sup>、徳島県立中央病院 病理診断科<sup>2</sup>

### P-32 膵リンパ上皮嚢胞の1例

中尾 聖、田辺 昌寛、三好 啓介、岸本 光平、松永 尚文  
山口大学医学部附属病院 放射線科

### P-33 膵尾部に生じた気管支原性嚢胞の1例

鈴木耕次郎<sup>1</sup>、小川 浩<sup>1</sup>、長縄 慎二<sup>1</sup>、山田 豪<sup>2</sup>、佐藤 啓<sup>3</sup>  
名古屋大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、名古屋大学医学部附属病院 消化器外科<sup>2</sup>、  
名古屋大学医学部附属病院 病理部<sup>3</sup>

## ポスターセッション6

座長 大田 信一 (滋賀医科大学 放射線医学講座)

### P-34 魚骨による空腸憩室穿孔の1例

乾 貴則、一条 祐輔、山田 香織、山田 恵  
京都府立医科大学付属病院 放射線科

**P-35 穿孔に至った異所性膵組織を伴う回腸重複腸管の1例**

池辺 洋平<sup>1</sup>、林 秀行<sup>2</sup>、村上 友則<sup>2</sup>、長置 健司<sup>1</sup>、日高 匡章<sup>3</sup>、金高 賢悟<sup>3</sup>、  
釘山 統太<sup>4</sup>、木下 直江<sup>4</sup>、上谷 雅孝<sup>1</sup>

五島中央病院 放射線科<sup>1</sup>、長崎大学病院 放射線科<sup>2</sup>、長崎大学病院 移植消化器外科<sup>3</sup>、  
長崎大学病院 病理診断科<sup>4</sup>

**P-36 Meckel憩室由来の腫瘍性病変と鑑別を要した回腸GISTの1例**

上村 諒<sup>1</sup>、井上 明星<sup>1</sup>、大田 信一<sup>1</sup>、田上 佳英<sup>1</sup>、今井 勇伍<sup>1</sup>、高木 海<sup>1</sup>、  
中川 達也<sup>1</sup>、友澤 裕樹<sup>1</sup>、渡辺 尚武<sup>1</sup>、村田喜代史<sup>1</sup>、山本 敦子<sup>2</sup>、井本 勝治<sup>2</sup>、  
山崎 道夫<sup>2</sup>、北原佐和子<sup>3</sup>、外山 哲也<sup>3</sup>、前田 清澄<sup>3</sup>、水本 明良<sup>4</sup>、山本 喜啓<sup>5</sup>、  
賀集 一平<sup>5</sup>

滋賀医科大学 放射線科<sup>1</sup>、公立甲賀病院 放射線科<sup>2</sup>、草津総合病院 放射線科<sup>3</sup>、  
草津総合病院 外科<sup>4</sup>、草津総合病院 病理検査科<sup>5</sup>

**P-37 稀な虫垂正常変異horseshoe appendixを合併した上行結腸腺腫の1例**

金山 大成<sup>1</sup>、佐藤 修<sup>1</sup>、越野 幸子<sup>1</sup>、伊藤 誠明<sup>1</sup>、森下 博之<sup>1</sup>、山田 真也<sup>2</sup>、  
池田 純<sup>3</sup>、浦田 洋二<sup>4</sup>、樋野 陽子<sup>4</sup>

京都第一赤十字病院 放射線科<sup>1</sup>、京都第一赤十字病院 消化器内科<sup>2</sup>、  
京都第一赤十字病院 消化器外科<sup>3</sup>、京都第一赤十字病院 病理診断科<sup>4</sup>

**P-38 腸重積をきたした虫垂子宮内膜症の1例**

小武 隆子<sup>1</sup>、福田 俊夫<sup>1</sup>、長山 拓希<sup>1</sup>、福島 文<sup>1</sup>、本田 徹郎<sup>2</sup>、渡海 大隆<sup>3</sup>、  
入江 準二<sup>4</sup>

長崎みなとメディカルセンター市民病院 放射線科<sup>1</sup>、  
長崎みなとメディカルセンター市民病院 消化器内科<sup>2</sup>、  
長崎みなとメディカルセンター市民病院 消化器外科<sup>3</sup>、  
長崎みなとメディカルセンター市民病院 病理診断科<sup>4</sup>

ポスターセッション7

座長 松本 俊郎 (大分大学医学部 放射線医学講座)

**P-39 Gastritis Cystica Profundaを背景とした早期胃癌の1例**

神吉 昭彦、鳥越 晃之、外園 英光、福永 健志、佐藤 朋宏、山本 亮、  
伊東 克能

川崎医科大学 放射線科 (画像診断1)

**P-40 肝細胞癌孤立性十二指腸転移の1例**

吉川 達也<sup>1</sup>、山下 政矩<sup>1</sup>、畑 博之<sup>1</sup>、藤田 正人<sup>1</sup>、猪上 尚徳<sup>2</sup>、西村 幸寿<sup>3</sup>、  
山野 剛<sup>4</sup>

京都第二赤十字病院 放射線診断科<sup>1</sup>、京都第二赤十字病院 消化器内科<sup>2</sup>、  
京都第二赤十字病院 外科<sup>3</sup>、京都第二赤十字病院 病理診断科<sup>4</sup>

**P-41 腸重積症をきたした巨大悪性リンパ腫の1例**

児島 克英<sup>1</sup>、浅野 雄大<sup>2</sup>、田中 高志<sup>1</sup>、稲井 良太<sup>1</sup>、多田 明博<sup>1</sup>、佐藤 修平<sup>2</sup>、  
金澤 右<sup>2</sup>

岡山大学病院 放射線科<sup>1</sup>、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学<sup>2</sup>

**P-42 閉塞性イレウスを来した小児の炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の1例**

高橋 浩平<sup>1</sup>、川野 倫作<sup>1</sup>、高尾誠一郎<sup>1</sup>、石場 領<sup>1</sup>、三田村知佳<sup>1</sup>、西原雄之介<sup>1</sup>、  
安座間真也<sup>1</sup>、相部 仁<sup>1</sup>、小野 直子<sup>2</sup>、伊崎 智子<sup>3</sup>、山内 健<sup>3</sup>、明石 道昭<sup>4</sup>

佐賀県医療センター好生館 放射線科<sup>1</sup>、佐賀県医療センター好生館 小児科<sup>2</sup>、  
佐賀県医療センター好生館 小児外科<sup>3</sup>、佐賀県医療センター好生館 病理診断科<sup>4</sup>

**P-43 悪性腹膜中皮腫の1例**

田辺 昌寛、中尾 聖、三好 啓介、松永 尚文

山口大学医学部 放射線科

**P-44 子宮頸癌同時化学放射線療法後に発症し、診断に苦慮した腹膜悪性  
中皮腫の1例**

只信 美紀<sup>1</sup>、細川 浩平<sup>1</sup>、桐山 郁子<sup>1</sup>、清水 輝彦<sup>1</sup>、高橋 忠章<sup>1</sup>、酒井 伸也<sup>1</sup>、  
菅原 敬文<sup>1</sup>、西島 紀子<sup>2</sup>、片岡 正明<sup>2</sup>、高畑 敬之<sup>3</sup>、小松 正明<sup>3</sup>、竹原 和宏<sup>3</sup>、  
高畑 浩之<sup>4</sup>、寺本 典弘<sup>4</sup>

四国がんセンター 放射線診断科<sup>1</sup>、四国がんセンター 放射線治療科<sup>2</sup>、  
四国がんセンター 婦人科<sup>3</sup>、四国がんセンター 病理科<sup>4</sup>

**ポスターセッション8**

座長 藤永 康成 (信州大学医学部 画像医学教室)

**P-45 腹膜海綿状血管腫の1例**

鈴木 瑞佳<sup>1</sup>、生田 修三<sup>1</sup>、高木 康伸<sup>1</sup>、山本 亜也<sup>1</sup>、渡海 あや<sup>1</sup>、上條 崇裕<sup>1</sup>、  
伊藤 慶<sup>1</sup>、唐澤 克之<sup>1</sup>、本田 五郎<sup>2</sup>、坂元 克考<sup>2</sup>、本庄 真彦<sup>2</sup>、堀口慎一郎<sup>3</sup>  
都立駒込病院 放射線診療科診断部<sup>1</sup>、都立駒込病院 肝胆膵外科<sup>2</sup>、都立駒込病院 病理科<sup>3</sup>

**P-46 小網GISTの1例**

山崎美保子<sup>1</sup>、相田 久美<sup>2</sup>、鈴木 雅子<sup>2</sup>、高橋 剛<sup>3</sup>、堤 謙二<sup>3</sup>  
埼玉石心会病院 放射線科<sup>1</sup>、埼玉石心会病院 病理<sup>2</sup>、埼玉石心会病院 外科<sup>3</sup>

**P-47 腸間膜炎症性偽嚢胞の1例**

黒川 浩典、岡村 敦

三豊総合病院 放射線 診断 IVR 科

**P-48 A群溶連菌による原発性腹膜炎の2例**

海野 俊之<sup>1</sup>、川合 豪<sup>1</sup>、鈴木 文夫<sup>1</sup>、白田 豪<sup>1</sup>、渡邊 俊明<sup>1</sup>、蓮井 宣宏<sup>2</sup>、  
照屋 正則<sup>2</sup>、上西 紀夫<sup>2</sup>、大竹 正悟<sup>3</sup>、稲川 博司<sup>3</sup>、岡田 保誠<sup>3</sup>、小田 智三<sup>4</sup>

公立昭和病院 放射線科<sup>1</sup>、公立昭和病院 消化器外科<sup>2</sup>、公立昭和病院 救急救命センター<sup>3</sup>、  
公立昭和病院 感染症内科<sup>4</sup>

## ポスター展示

### P-49 漢方薬長期服用が関与したと思われる特発性腸間膜静脈硬化症の1例

渋谷 剛一<sup>1</sup>、角田 晃久<sup>1</sup>、小野 修一<sup>2</sup>、三浦 弘行<sup>2</sup>、野田 浩<sup>2</sup>、対馬 史泰<sup>2</sup>、掛端 伸也<sup>2</sup>、藤田 大真<sup>2</sup>、藤田 環<sup>2</sup>、清野 浩子<sup>2</sup>、高井 良尋<sup>2</sup>  
青森県立中央病院 放射線部<sup>1</sup>、弘前大学大学院医学研究科 放射線科学講座<sup>2</sup>

### P-50 下部直腸から肛門管周囲のIgG4関連疾患の1例

笹井 信也  
岡山画像診断センター 画像診断部

### P-51 腹壁発生の平滑筋腫の1例

生田 修三<sup>1</sup>、鈴木 瑞佳<sup>1</sup>、高木 康伸<sup>1</sup>、山本 亜也<sup>1</sup>、渡海 あや<sup>1</sup>、上條 崇裕<sup>1</sup>、唐澤 克之<sup>1</sup>、元井 亨<sup>2</sup>、大隈 知威<sup>3</sup>  
都立駒込病院 放射線診断科診断部<sup>1</sup>、都立駒込病院 病理科<sup>2</sup>、都立駒込病院 骨軟部腫瘍科<sup>3</sup>

## ポスターセッション9

座長 秋田 大宇 (慶應義塾大学医学部 放射線診断科)

### P-52 がんドックで見つかった後腎性腺腫の1例

西島 紀子<sup>1</sup>、細川 浩平<sup>1</sup>、只信 美紀<sup>1</sup>、桐山 郁子<sup>1</sup>、清水 輝彦<sup>1</sup>、高橋 忠章<sup>1</sup>、酒井 伸也<sup>1</sup>、菅原 敬文<sup>1</sup>、細川 忠宣<sup>2</sup>、橋根 勝義<sup>2</sup>、高畑 浩之<sup>3</sup>、寺本 典弘<sup>3</sup>  
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 放射線診断科<sup>1</sup>、  
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 泌尿器科<sup>2</sup>、  
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 病理科<sup>3</sup>

### P-53 下大静脈進展を伴った右腎血管筋脂肪腫の1例

西川真木子<sup>1</sup>、苅安 俊哉<sup>1</sup>、山下 詠子<sup>1</sup>、似鳥 俊明<sup>1</sup>、北村 盾二<sup>2</sup>、大森 嘉彦<sup>3</sup>、望月 眞<sup>3</sup>、寺戸 雄一<sup>3</sup>  
杏林大学医学部 放射線医学教室<sup>1</sup>、杏林大学医学部 泌尿器科学教室<sup>2</sup>、  
杏林大学医学部 病理学教室<sup>3</sup>

### P-54 初期診断を誤り、長い病悩期間と不幸な転帰をとった黄色肉芽腫性腎盂腎炎の1例

三浦 剛史<sup>1</sup>、水沼 仁孝<sup>1</sup>、坂本 学映<sup>1</sup>、藤塚 進司<sup>2</sup>、和田 慎司<sup>2</sup>、川井 俊郎<sup>3</sup>  
那須赤十字病院 放射線科<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学病院 放射線医学講座<sup>2</sup>、  
那須赤十字病院 病理診断科<sup>3</sup>

### P-55 原発性乳頭状腎細胞癌の自然退縮の2例

滝川 明子<sup>1</sup>、宗近 次朗<sup>1</sup>、溝渕 有哉<sup>1</sup>、松阪 浩美<sup>1</sup>、扇谷 芳光<sup>1</sup>、石塚久美子<sup>1</sup>、廣瀬 正典<sup>1</sup>、後閑 武彦<sup>1</sup>、森田 順<sup>2</sup>、小川 良雄<sup>2</sup>、野呂瀬朋子<sup>3</sup>、矢持 淑子<sup>4</sup>、瀧本 雅文<sup>4</sup>  
昭和大学医学部 放射線医学講座<sup>1</sup>、昭和大学医学部 泌尿器科学講座<sup>2</sup>、  
昭和大学藤が丘病院 臨床病理診断科<sup>3</sup>、昭和大学医学部 臨床病理診断学講座<sup>4</sup>

**P-56 腎管状嚢胞癌との対比による乳頭状腎癌画像所見の検討**

本田有紀子<sup>1</sup>、寺田 大晃<sup>1</sup>、海地 陽子<sup>1</sup>、後藤 景介<sup>2,3</sup>、仙谷 和弘<sup>2</sup>、安井 弥<sup>2</sup>、  
林 哲太郎<sup>3</sup>、亭島 淳<sup>3</sup>、松原 昭郎<sup>3</sup>、飯田 慎<sup>1</sup>、栗井 和夫<sup>1</sup>  
広島大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学教室<sup>1</sup>、広島大学 分子病理学<sup>2</sup>、  
広島大学 腎泌尿器科<sup>3</sup>

**P-57 静脈腫瘍栓により尿管壁肥厚を伴った腎細胞癌の1例**

濱岡 麻未<sup>1</sup>、吉田耕太郎<sup>1</sup>、高橋 美紗<sup>1</sup>、杉盛 夏樹<sup>1</sup>、香田 渉<sup>1</sup>、蒲田 敏文<sup>1</sup>、  
野原 隆弘<sup>2</sup>、角野 佳史<sup>2</sup>、並木 幹夫<sup>2</sup>、池田 博子<sup>3</sup>  
金沢大学附属病院 放射線診断科<sup>1</sup>、金沢大学附属病院 泌尿器科<sup>2</sup>、金沢大学附属病院 病理<sup>3</sup>

**P-58 嚢胞性腎細胞癌との鑑別が困難であった腎原発滑膜肉腫の1例**

川島 悠<sup>1</sup>、堀越 琢郎<sup>1</sup>、石毛 章代<sup>1</sup>、市川 里奈<sup>1</sup>、滝嶋 葉月<sup>1</sup>、松島 惇<sup>2</sup>、  
太田 聡<sup>2</sup>、中村 和芳<sup>3</sup>、市川 智彦<sup>3</sup>、宇野 隆<sup>4</sup>  
千葉大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、千葉大学医学部附属病院 病理診断科<sup>2</sup>、  
千葉大学大学院医学研究院 泌尿器科学<sup>3</sup>、千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線治療学<sup>4</sup>

**ポスターセッション10**

座長 丸上 永晃 (奈良県立医科大学 総合画像診断センター)

**P-59 尿管原発神経内分泌腫瘍の1例**

溝渕 有哉<sup>1</sup>、扇谷 芳光<sup>1</sup>、阿部 亮介<sup>1</sup>、高濱 典嗣<sup>1</sup>、滝川 明子<sup>1</sup>、宗近 次朗<sup>1</sup>、  
石塚久美子<sup>1</sup>、廣瀬 正典<sup>1</sup>、後閑 武彦<sup>1</sup>、中里 武彦<sup>2</sup>、小川 良雄<sup>2</sup>、本間まゆみ<sup>3</sup>、  
矢持 淑子<sup>3</sup>、瀧本 雅文<sup>3</sup>  
昭和大学医学部 放射線医学講座<sup>1</sup>、昭和大学医学部 泌尿器科学講座<sup>2</sup>、  
昭和大学医学部 臨床病理診断学講座<sup>3</sup>

**P-60 膀胱のMALTリンパ腫の1例**

山口 健<sup>1</sup>、梶原 寿浩<sup>2</sup>、笹栗 弘平<sup>2</sup>、行元 美希<sup>2</sup>、富永由紀子<sup>2</sup>、菊野 基幸<sup>2</sup>、  
江島 和久<sup>3</sup>、杉原 甫<sup>4</sup>、中園 貴彦<sup>1</sup>、入江 裕之<sup>1</sup>  
佐賀大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、医療法人高邦会高木病院 放射線科<sup>2</sup>、  
医療法人高邦会高木病院 泌尿器科<sup>3</sup>、医療法人高邦会高木病院 病理部<sup>4</sup>

**P-61 腎部分切除後の膀胱内脂肪貯留に関する検討**

風岡 純一<sup>1</sup>、乙供 太郎<sup>2</sup>、狩野 洋輔<sup>1</sup>、鈴木 藍子<sup>1</sup>、神谷 勝<sup>1</sup>、日下部将史<sup>1</sup>、  
村上 瑞穂<sup>1</sup>、寺崎真理子<sup>1</sup>、白水 一郎<sup>1</sup>、赤羽 正章<sup>1</sup>  
N T T東日本関東病院 放射線部<sup>1</sup>、N T T東日本関東病院 泌尿器科<sup>2</sup>

**P-62 前立腺周囲組織から発生したSFTの1例**

田中 義和<sup>1</sup>、中本 篤<sup>1</sup>、山本 聖人<sup>1</sup>、東山 央<sup>1</sup>、重里 寛<sup>1</sup>、稲田 悠紀<sup>1</sup>、  
中井 豪<sup>1</sup>、西澤 光生<sup>1</sup>、小山 光博<sup>1</sup>、小森 剛<sup>1</sup>、山本 和宏<sup>1</sup>、鳴海 善文<sup>1</sup>、  
東 治人<sup>2</sup>、廣瀬 善信<sup>3</sup>  
大阪医科大学 放射線医学教室<sup>1</sup>、大阪医科大学 泌尿器科学教室<sup>2</sup>、大阪医科大学 病理学教室<sup>3</sup>

### **P-63** 尿道球腺（カウパー腺）から発生した腺様嚢胞癌の1例

森阪 裕之<sup>1</sup>、本杉宇太郎<sup>1</sup>、市川新太郎<sup>1</sup>、佐野 勝廣<sup>2</sup>、市川 智章<sup>2</sup>  
山梨大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科<sup>2</sup>

### **P-64** 術前MRIが施行された尿道カルンクルの3例

富田 隼人<sup>1,2</sup>、竹山 信之<sup>2</sup>、林 高樹<sup>2</sup>、谷藤 暁<sup>3</sup>、山本 健郎<sup>3</sup>、佐々木春明<sup>3</sup>、  
大池 信之<sup>4</sup>、橋本 東兎<sup>2</sup>  
聖マリアンナ医科大学病院 放射線医学講座<sup>1</sup>、昭和大学藤が丘病院 放射線科<sup>2</sup>、  
昭和大学藤が丘病院 泌尿器科<sup>3</sup>、昭和大学藤が丘病院 病理科<sup>4</sup>

### **P-65** アンドロゲン不応症を背景とするセミノーマの1例

中井 浩嗣<sup>1</sup>、岩谷健二郎<sup>1</sup>、里上 直衛<sup>1</sup>、藤本 良太<sup>1</sup>、森崎 秋乃<sup>2</sup>  
京都市立病院 放射線診断科<sup>1</sup>、京都市立病院 産婦人科<sup>2</sup>

## ポスターセッション11

座長 扇谷 芳光 (昭和大学医学部 放射線医学講座)

### **P-66** 健康診断で発見された副腎リンパ管腫の1例

田畑 孝純<sup>1</sup>、山城 雄貴<sup>1</sup>、加藤 仁美<sup>1</sup>、道正 理恵<sup>1</sup>、岡田 慎悟<sup>1</sup>、桑鶴 良平<sup>1</sup>、  
荒川 敦<sup>2</sup>  
順天堂大学医学部 放射線診断学講座<sup>1</sup>、順天堂大学医学部 人体病理病態学講座<sup>2</sup>

### **P-67** 肝原発腫瘍との鑑別が困難であった副腎皮質癌の1例

大嶋 園子、広川 侑奨、キシュボルバーラ、佐藤 敏之、濱中 訓生、荒木 則雄、  
伊藤 剛  
国立病院機構 京都医療センター 放射線科

### **P-68** 術前診断が困難であった副腎皮質腺腫の1例

石場 領<sup>1</sup>、安座間真也<sup>1</sup>、高橋 浩平<sup>1</sup>、高尾誠一郎<sup>1</sup>、三田村知佳<sup>1</sup>、川野 倫作<sup>1</sup>、  
西原雄之介<sup>1</sup>、相部 仁<sup>1</sup>、那須 俊甫<sup>2</sup>、吉村 達<sup>2</sup>、内野 洋志<sup>3</sup>、徳田 倫章<sup>3</sup>、  
明石 道昭<sup>4</sup>、森 大輔<sup>4</sup>  
佐賀県医療センター好生館 放射線科<sup>1</sup>、佐賀県医療センター好生館 糖尿病代謝内科<sup>2</sup>、  
佐賀県医療センター好生館 泌尿器科<sup>3</sup>、佐賀県医療センター好生館 病理診断部<sup>4</sup>

### **P-69** 腹痛を契機に発見された後腹膜E-GISTの1例

渡邊 裕陽<sup>1</sup>、斉藤 彰俊<sup>2</sup>、澤田 栄一<sup>1,2</sup>、小山 敏雄<sup>3</sup>、本杉宇太郎<sup>1</sup>、大西 洋<sup>1</sup>  
山梨大学医学部 放射線医学講座<sup>1</sup>、山梨県立中央病院 放射線診断科<sup>2</sup>、  
山梨県立中央病院 病理診断科<sup>3</sup>

## **P-70** 巨大な後腹膜傍神経節腫の1例

明田 亮輔<sup>1</sup>、角 明子<sup>1</sup>、長田 周治<sup>1</sup>、岩本 良二<sup>1</sup>、小金丸雅道<sup>1</sup>、久下 亨<sup>2</sup>、  
秋葉 純<sup>3</sup>、内田 政史<sup>1,4</sup>、安陪 等思<sup>1</sup>  
久留米大学 放射線医学教室<sup>1</sup>、久留米大学 外科学講座<sup>2</sup>、久留米大学 病理学講座<sup>3</sup>、  
久留米大学 医療センター<sup>4</sup>

## **P-71** 仮性腭嚢胞に生じたChronic Expanding Hematomaの1例

園山 陽子<sup>1</sup>、児玉 光史<sup>1</sup>、丸山 光也<sup>1</sup>、土江 洋二<sup>1</sup>、湯浅 貢司<sup>1</sup>、大沼 秀行<sup>2</sup>  
島根県立中央病院 放射線科<sup>1</sup>、島根県立中央病院 病理組織診断科<sup>2</sup>

## **P-72** 骨盤内に発生した悪性傍神経節腫

井上 明星<sup>1</sup>、井藤 隆太<sup>1</sup>、大谷 秀司<sup>1</sup>、上村 諒<sup>1</sup>、田上 佳英<sup>1</sup>、今井 勇伍<sup>1</sup>、  
高木 海<sup>1</sup>、中川 達也<sup>1</sup>、大田 信一<sup>1</sup>、村田喜代史<sup>1</sup>、前田 航期<sup>2</sup>、窪田 成寿<sup>2</sup>、  
花田 英紀<sup>2</sup>、河内 明宏<sup>2</sup>、苗村 智<sup>3</sup>、森谷 鈴子<sup>3</sup>、九嶋 亮治<sup>3</sup>  
滋賀医科大学 放射線科<sup>1</sup>、滋賀医科大学 泌尿器科<sup>2</sup>、滋賀医科大学 病理診断科<sup>3</sup>

## ポスターセッション12

座長 高濱 潤子 (奈良県立医科大学 放射線医学教室)

## **P-73** 成熟嚢胞性奇形腫に合併した卵巣カルチノイドの1例

中園 貴彦<sup>1</sup>、山口 健<sup>2</sup>、原 由紀子<sup>3</sup>、山崎 文朗<sup>4</sup>、橋口真理子<sup>5</sup>、水口 昌伸<sup>2</sup>、  
入江 裕之<sup>2</sup>  
佐賀大学医学部 放射線部<sup>1</sup>、佐賀大学医学部 放射線医学教室<sup>2</sup>、JCHO 佐賀中部病院 放射線科<sup>3</sup>、  
JCHO 佐賀中部病院 病理<sup>4</sup>、佐賀大学医学部 産婦人科<sup>5</sup>

## **P-74** 卵巣漿液性癌を背景に発生した大細胞性神経内分泌癌の1例

竹内麻由美<sup>1</sup>、松崎 健司<sup>1,2</sup>、原田 雅史<sup>1</sup>、炬口 恵理<sup>3</sup>、西村 正人<sup>3</sup>、渡邊 俊介<sup>4</sup>、  
常山 幸一<sup>5</sup>  
徳島大学医学部 放射線科<sup>1</sup>、徳島文理大学 診療放射線学科<sup>2</sup>、徳島大学医学部 産婦人科<sup>3</sup>、  
徳島大学病院 病理部<sup>4</sup>、徳島大学医学部 疾患病理学分野<sup>5</sup>

## **P-75** 捻転を伴った有茎性の漿液性腺癌の1例

中矢 泰裕<sup>1</sup>、沢井 ユカ<sup>1</sup>、山崎 大<sup>2</sup>、竹田満寿美<sup>3</sup>、三村真由子<sup>3</sup>、横井 猛<sup>3</sup>  
市立貝塚病院 放射線科<sup>1</sup>、市立貝塚病院 病理部<sup>2</sup>、市立貝塚病院 産婦人科<sup>3</sup>

## **P-76** 卵巣原発肝様癌の1例

堀越 琢郎<sup>1</sup>、石毛 章代<sup>1</sup>、滝嶋 葉月<sup>1</sup>、錦見 恭子<sup>2</sup>、生水真紀夫<sup>2</sup>、神戸美千代<sup>3</sup>、  
中谷 行雄<sup>3</sup>、宇野 隆<sup>4</sup>  
千葉大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、千葉大学大学院医学研究院 生殖医学講座<sup>2</sup>、  
千葉大学大学院医学研究院 診断病理学<sup>3</sup>、千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学<sup>4</sup>

**P-77 Cystic Pelvic Endosalpingiosisの1例**

横山 幸太<sup>1</sup>、田嶋 強<sup>1</sup>、志多 由孝<sup>1</sup>、矢野 秀朗<sup>3</sup>、矢野 哲<sup>4</sup>、和田 憲明<sup>1</sup>、  
猪狩 亨<sup>2</sup>、眞鍋 裕介<sup>1</sup>、野口 智幸<sup>1</sup>、岡藤 孝史<sup>1</sup>、村上佳菜子<sup>1</sup>、伊良波朝敬<sup>1</sup>、  
桃坂 大地<sup>1</sup>、小川 悠子<sup>1</sup>

国立国際医療研究センター病院 放射線診断科<sup>1</sup>、国立国際医療研究センター病院 病理診断科<sup>2</sup>、  
国立国際医療研究センター病院 外科<sup>3</sup>、国立国際医療研究センター病院 産婦人科<sup>4</sup>

**P-78 ブレンナー腫瘍と明細胞腺癌が併発した卵巣腫瘍の1例**

近末 智雅<sup>1</sup>、角 明子<sup>1</sup>、真田 咲子<sup>2</sup>、長田 周治<sup>1</sup>、寺崎 洋<sup>1,3</sup>、牛嶋 公生<sup>4</sup>、  
内田 政史<sup>1,5</sup>、安陪 等思<sup>1</sup>

久留米大学 放射線医学教室<sup>1</sup>、久留米大学 病理学講座<sup>2</sup>、JCHO久留米総合病院 放射線科<sup>3</sup>、  
久留米大学 産科学婦人科学教室<sup>4</sup>、久留米大学医療センター 放射線科<sup>5</sup>

ポスターセッション13

座長 松林 (名本) 路花 (国立病院機構九州医療センター乳腺センター、放射線科、臨床研究センター)

**P-79 腺筋症由来と考えられた筋層内腺肉腫の1例**

藤井 進也<sup>1</sup>、野坂 加苗<sup>2</sup>、福永 健<sup>1</sup>、椋田奈保子<sup>1</sup>、井上 千恵<sup>1</sup>、小川 敏英<sup>1</sup>  
鳥取大学医学部 画像診断治療学分野<sup>1</sup>、鳥取大学医学部 器官病理学分野<sup>2</sup>

**P-80 多発転移を来した子宮原発STUMPの1例**

稲田 悠紀<sup>1</sup>、中井 豪<sup>1</sup>、中本 篤<sup>1</sup>、山本 和宏<sup>1</sup>、山田 隆司<sup>2</sup>、大道 正英<sup>3</sup>、  
鳴海 善文<sup>1</sup>

大阪医科大学 放射線医学教室<sup>1</sup>、大阪医科大学 病理学教室<sup>2</sup>、大阪医科大学 産科・婦人科学教室<sup>3</sup>

**P-81 IUD長期留置に伴う子宮留膿腫を背景として発生した子宮体部原発扁平上皮癌の1例**

坂田 悦郎<sup>1</sup>、小山 貴<sup>1</sup>、中谷 航也<sup>1</sup>、中下 悟<sup>1</sup>、藤原 俊孝<sup>1</sup>、天羽 賢樹<sup>1</sup>、  
奥村 明<sup>1</sup>、能登原憲司<sup>2</sup>、河原 俊介<sup>3</sup>、長谷川雅明<sup>3</sup>

倉敷中央病院 放射線診断科<sup>1</sup>、倉敷中央病院 病理診断科<sup>2</sup>、倉敷中央病院 産婦人科<sup>3</sup>

**P-82 子宮筋腫内に発生した子宮血管肉腫の1例**

上田 高顕<sup>1</sup>、佃 利信<sup>1</sup>、河村 光俊<sup>1</sup>、林 公一<sup>2</sup>、村上 知之<sup>3</sup>、佐々木克己<sup>4</sup>、  
松永 尚文<sup>5</sup>

関門医療センター 放射線科<sup>1</sup>、関門医療センター 産婦人科<sup>2</sup>、関門医療センター 病理診断科<sup>3</sup>、  
下関医療センター 放射線科<sup>4</sup>、山口大学 放射線科<sup>5</sup>

**P-83 神経内分泌腫瘍への分化が主体であった低分化子宮体癌の1例**

田中絵里子<sup>1</sup>、佐藤 吉隆<sup>2</sup>、磯崎 太一<sup>3</sup>、奥本 忠之<sup>2</sup>、内山 史生<sup>2</sup>、渡 潤<sup>2</sup>、  
小野 由子<sup>2</sup>、松本 光司<sup>4</sup>、砂原 昭一<sup>3</sup>、國重 浩二<sup>3</sup>、國重 隆生<sup>3</sup>、岡田 直人<sup>3</sup>

JMA海老名メディカルプラザ 放射線科<sup>1</sup>、JMA海老名総合病院 放射線科<sup>2</sup>、  
JMA海老名総合病院 婦人科<sup>3</sup>、JMA海老名総合病院 病理診断科<sup>4</sup>

## **P-84** 子宮頸部Primitive neuroectodermal tumorの1例

中山 敬太<sup>1</sup>、何澤 信礼<sup>1</sup>、小川 史子<sup>1</sup>、山本 達仁<sup>1</sup>、竹内 充<sup>1</sup>、河合 辰哉<sup>1</sup>、  
芝本 雄太<sup>1</sup>、杉浦 真弓<sup>2</sup>、稲垣 宏<sup>3</sup>  
名古屋市立大学 放射線科<sup>1</sup>、名古屋市立大学 婦人科<sup>2</sup>、名古屋市立大学 病理科<sup>3</sup>

## **P-85** Placental Site Trophoblastic Tumorの1例

岩谷健二郎<sup>1</sup>、中井 浩嗣<sup>1</sup>、里上 直衛<sup>1</sup>、藤本 良太<sup>1</sup>、山本 浩之<sup>2</sup>、藤原葉一郎<sup>2</sup>、  
河野 文彦<sup>3</sup>、岩佐 葉子<sup>3</sup>  
京都市立病院 放射線科<sup>1</sup>、京都市立病院 産婦人科<sup>2</sup>、京都市立病院 病理診断科<sup>3</sup>

## ポスターセッション14

座長 中井 豪 (大阪医科大学 放射線医学教室)

## **P-86** MRIで子宮筋腫赤色変性と診断された腫瘍の病理学的検討

中井 豪<sup>1</sup>、濱田 貴光<sup>1</sup>、中田 美緒<sup>1</sup>、田中 義和<sup>1</sup>、山本 聖人<sup>1</sup>、東山 央<sup>1</sup>、  
中本 篤<sup>1</sup>、山本 和宏<sup>1</sup>、山田 隆司<sup>2</sup>、廣瀬 善信<sup>2</sup>、鳴海 善文<sup>1</sup>  
大阪医科大学 放射線科<sup>1</sup>、大阪医科大学 病理学教室<sup>2</sup>

## **P-87** 子宮PEComaの1例

谷尾 宣子<sup>1</sup>、岡島 由佳<sup>1</sup>、高田ゆかり<sup>1</sup>、福井 大和<sup>2</sup>、樋田 一英<sup>2</sup>、鈴木 高祐<sup>3</sup>、  
栗原 泰之<sup>1</sup>  
聖路加国際病院 放射線科<sup>1</sup>、聖路加国際病院 女性総合診療科<sup>2</sup>、聖路加国際病院 病理科<sup>3</sup>

## **P-88** 腔断端部postoperative spindle cell noduleの1例

石毛 章代<sup>1</sup>、堀越 琢郎<sup>1</sup>、滝嶋 葉月<sup>1</sup>、向井 宏樹<sup>1</sup>、鈴木 理樹<sup>2</sup>、矢澤 卓也<sup>2</sup>、  
松岡 歩<sup>3</sup>、生水真紀夫<sup>3</sup>、宇野 隆<sup>4</sup>  
千葉大学医学部附属病院 放射線科<sup>1</sup>、千葉大学大学院医学研究院 診断病理学<sup>2</sup>、  
千葉大学医学部附属病院 産婦人科<sup>3</sup>、千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学<sup>4</sup>

## **P-89** 多発動脈瘤など特異な画像所見を呈した絨毛癌の1例

服部 由紀<sup>1</sup>、小坂 康夫<sup>1</sup>、高田 健次<sup>1</sup>、尾崎 公美<sup>1</sup>、山本 亨<sup>1</sup>、吉川 淳<sup>1</sup>、  
田中 政彰<sup>2</sup>、土田 達<sup>2</sup>、海崎 泰治<sup>3</sup>  
福井県立病院 放射線科<sup>1</sup>、福井県立病院 産科婦人科<sup>2</sup>、福井県立病院 臨床病理科<sup>3</sup>

## **P-90** 腹膜外腔に発生したMyolipomaの1例

清永 麻紀<sup>1</sup>、高司 亮<sup>1</sup>、山田 康成<sup>1</sup>、松本 俊郎<sup>1</sup>、森 宣<sup>1</sup>、泥谷 直樹<sup>2</sup>、  
守山 正胤<sup>2</sup>  
大分大学医学部 放射線医学講座<sup>1</sup>、大分大学医学部 分子病理学講座<sup>2</sup>

## **P-91** カルチノイド腫瘍を伴った成人仙尾部奇形腫の1例

伊良波裕子<sup>1</sup>、岡田 真広<sup>1</sup>、安座間喜明<sup>1</sup>、村山 貞之<sup>1</sup>、佐村 博範<sup>2</sup>、金城 章吾<sup>2</sup>、  
仲地 里織<sup>3</sup>、松本 裕文<sup>3</sup>  
琉球大学医学部 放射線診断治療学講座<sup>1</sup>、琉球大学医学部 消化器・腫瘍外科学講座<sup>2</sup>、  
琉球大学医学部 腫瘍病理学講座<sup>3</sup>

## クイズ展示 6月24日(金)

- Q-1** 手稲溪仁会病院 放射線診断科<sup>1</sup>、手稲溪仁会病院 消化器内科<sup>2</sup>、手稲溪仁会病院 病理診断科<sup>3</sup>  
吉野 裕紀<sup>1</sup>、児玉 芳尚<sup>1</sup>、櫻井 康雄<sup>1</sup>、木村 雄志<sup>2</sup>、田中 一成<sup>2</sup>、松居 剛志<sup>2</sup>、  
姜 貞憲<sup>2</sup>、辻 邦彦<sup>2</sup>、真口 宏介<sup>2</sup>、瀧山 晃弘<sup>3</sup>
- Q-2** 昭和大学藤が丘病院 放射線科<sup>1</sup>、昭和大藤が丘病院 病理診断科<sup>2</sup>、昭和大藤が丘病院 産婦人科<sup>3</sup>  
小竹 晃生<sup>1</sup>、竹山 信之<sup>1</sup>、大池 信之<sup>2</sup>、林 高樹<sup>1</sup>、堀 祐朗<sup>1</sup>、橋本 東児<sup>1</sup>、  
中山 健<sup>3</sup>、市原 三義<sup>3</sup>、松浦 玲<sup>3</sup>、小川 公一<sup>3</sup>
- Q-3** 松波総合病院 放射線科<sup>1</sup>、松波総合病院 消化器科<sup>2</sup>、松波総合病院 総合内科<sup>3</sup>  
竹田 太郎<sup>1</sup>、高杉美絵子<sup>1</sup>、大河内慶行<sup>1</sup>、福田 千春<sup>1</sup>、伊原 昇<sup>1</sup>、樋口 正美<sup>2</sup>、  
坂本 哲朗<sup>3</sup>
- Q-4** 倉敷中央病院 放射線診断科  
石坂 幸雄、中下 悟、天羽 賢樹、奥村 明、中谷 航也、藤原 俊孝、  
小山 貴
- Q-5** 倉敷中央病院 放射線科  
坂田 友紀、坂田 悦郎、中谷 航也、藤原 俊孝、中下 悟、天羽 賢樹、  
奥村 明、小山 貴、稲葉 優、長谷川雅明
- Q-6** 京都大学 放射線医学講座（画像診断・核医学）<sup>1</sup>、京都大学 病理診断科<sup>2</sup>  
大野亜矢子<sup>1</sup>、光野 重芝<sup>1</sup>、徳永 幸史<sup>1</sup>、山下 力也<sup>1</sup>、今峰 倫平<sup>1</sup>、有菌 茂樹<sup>1</sup>、  
古田 昭寛<sup>1</sup>、磯田 裕義<sup>1</sup>、吉澤 明彦<sup>2</sup>、富樫かおり<sup>1</sup>
- Q-7** 一宮西病院 放射線診断科<sup>1</sup>、新潟市民病院 放射線診断科<sup>2</sup>  
木口 貴雄<sup>1,2</sup>、佐藤 千尋<sup>2</sup>
- Q-8** 富山県立中央病院 放射線診断科<sup>1</sup>、富山県立中央病院 泌尿器科<sup>2</sup>、富山県立中央病院 病理診断科<sup>3</sup>  
阿保 斉<sup>1</sup>、古澤 香織<sup>1</sup>、高 将司<sup>1</sup>、池田 理栄<sup>1</sup>、齊藤 順子<sup>1</sup>、望月健太郎<sup>1</sup>、  
出町 洋<sup>1</sup>、島田 貴史<sup>2</sup>、瀬戸 親<sup>2</sup>、中西ゆう子<sup>3</sup>、石澤 伸<sup>3</sup>